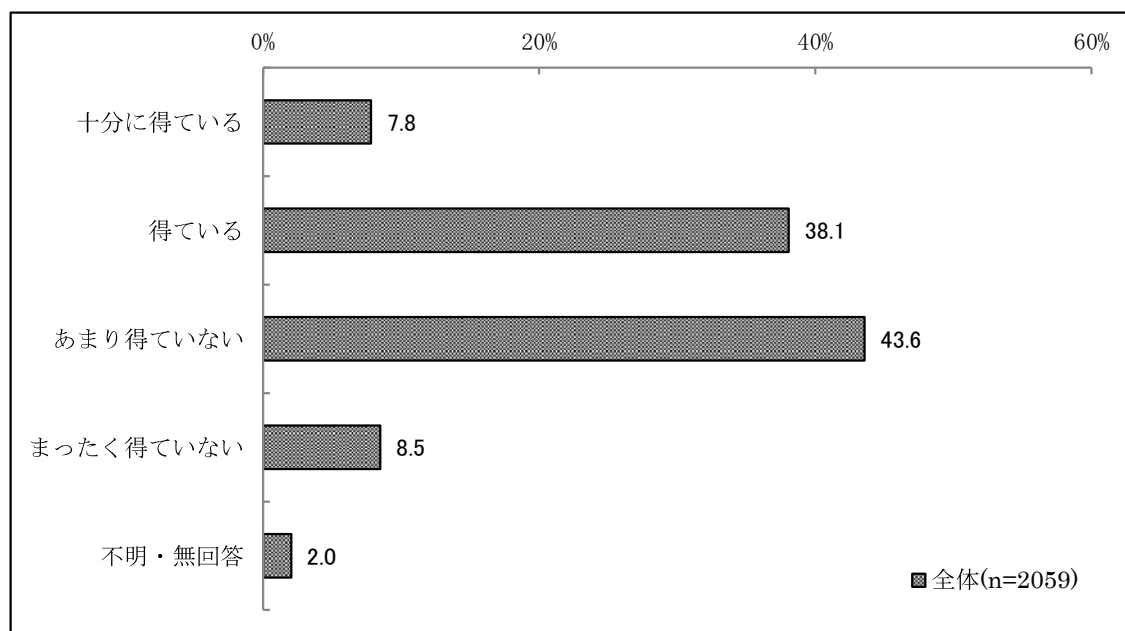


## 1. 市政情報の入手方法について

### (1) 市政情報の取得満足度

問8 あなたは、新潟市の市政や暮らし、イベントなどに関する市政情報を十分に得ていますか。  
(○は1つだけ)



— 市政情報を「十分に得ている」、「得ている」で4割以上 —

#### 【全体結果】

「十分に得ている」(7.8%)、「得ている」(38.1%)を合わせた割合は、4割を超えた。一方、「あまり得ていない」(43.6%)、「まったく得ていない」(8.5%)を合わせた割合は5割を超えた。

#### 【属性別結果】(図1-1参照)

##### ①地区別

北区・中央区では、「十分に得ている」と「得ている」を合わせた割合が約5割で、他の地区と比べて割合が高い。南区では3割強にとどまり、他の地区と比べて割合が低い。

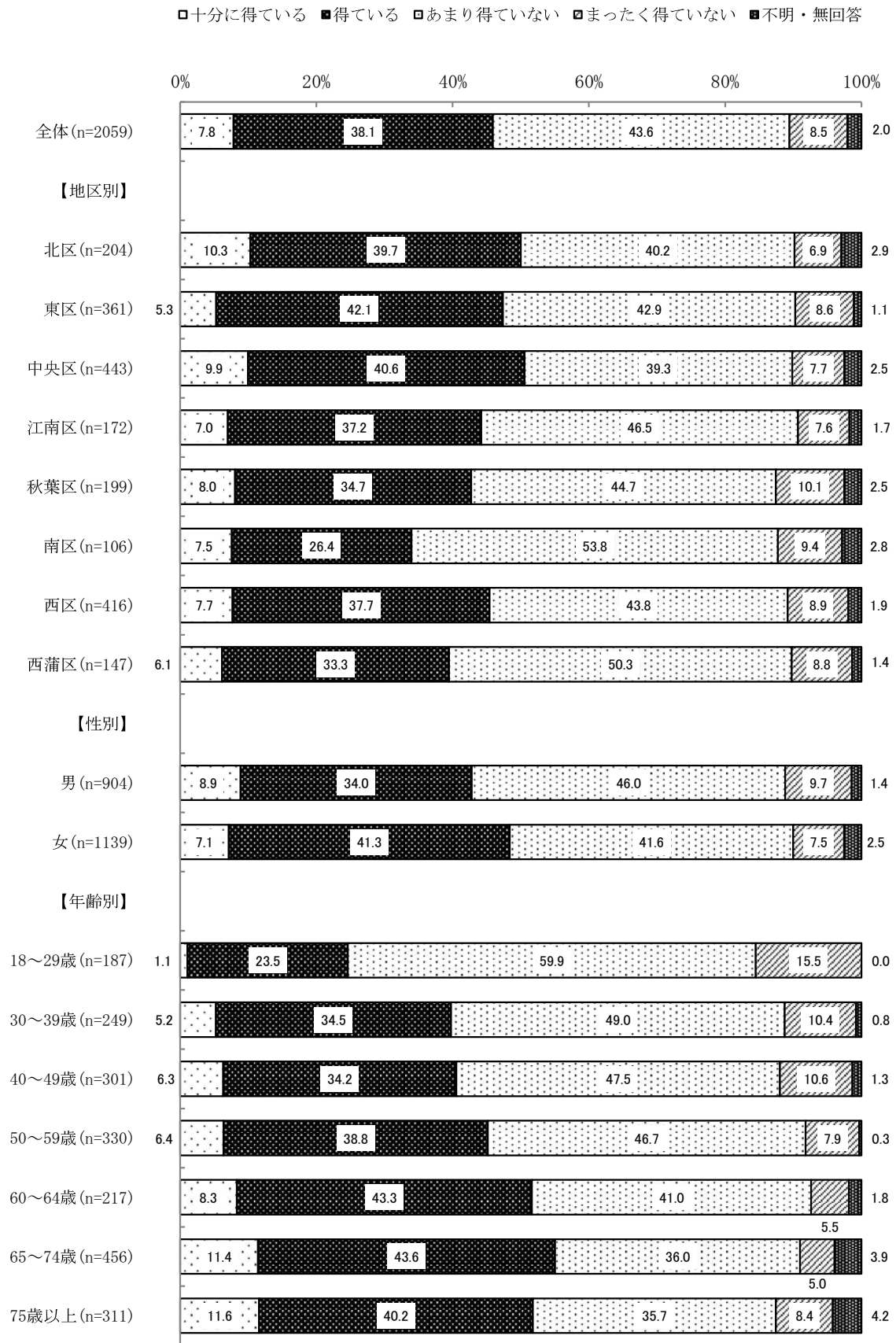
##### ②性別

「得ている」と回答した割合が、男性(34.0%)と比べて女性(41.3%)で高い。

##### ③年齢別

「十分に得ている」と「得ている」を合わせた割合は、65～74歳(55.0%)で割合が最も高く、18～29歳(24.6%)で最も低い。年齢が上がるほど割合が高い傾向がみられる。

図 1-1 市政情報の取得満足度（地区別/性別/年齢別）

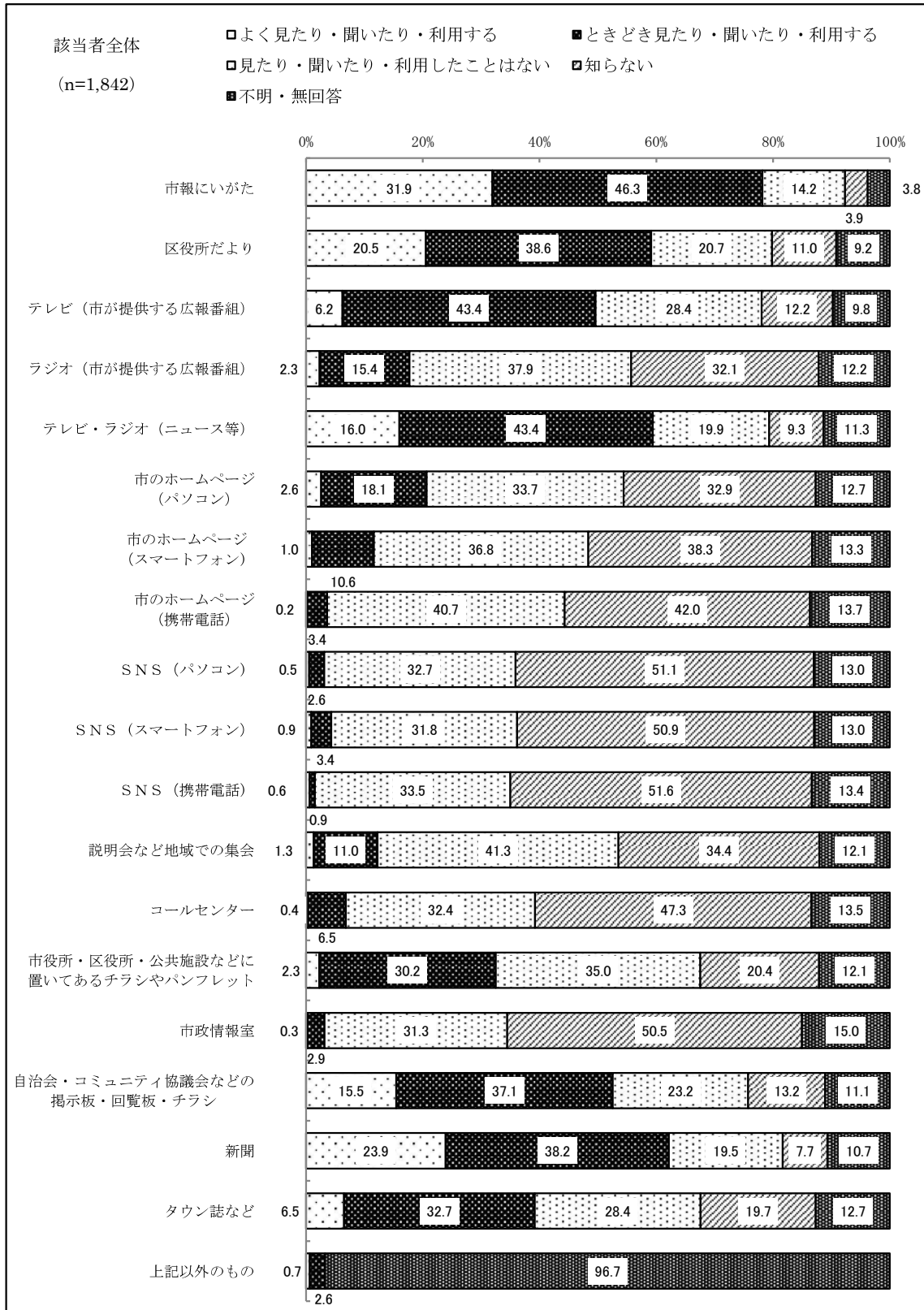


## (2) 市政情報の入手先

(問8で「1」「2」「3」(十分に得ている、得ている、あまり得ていない)と回答した方への該当質問)

問9 あなたは、新潟市が発信する市政情報を何から入手していますか。

それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。



## — 市政情報の入手先は、「市報にいがた」がトップ —

### 【全体結果】

市政情報の入手先で『よく見たり・聞いたり・利用する』ものとして、「市報にいがた」(31.9%)で割合が最も高い。次いで「新聞」(23.9%)、「区役所だより」(20.5%)、「テレビ・ラジオ(ニュース等)」(16.0%)の順に続く。

『ときどき見たり・聞いたり・利用する』ものでは、「市報にいがた」(46.3%)、「テレビ(市が提供する広報番組)」、「テレビ・ラジオ(ニュース等)」(共に43.4%)、「区役所だより」(38.6%)の順に割合が高い。

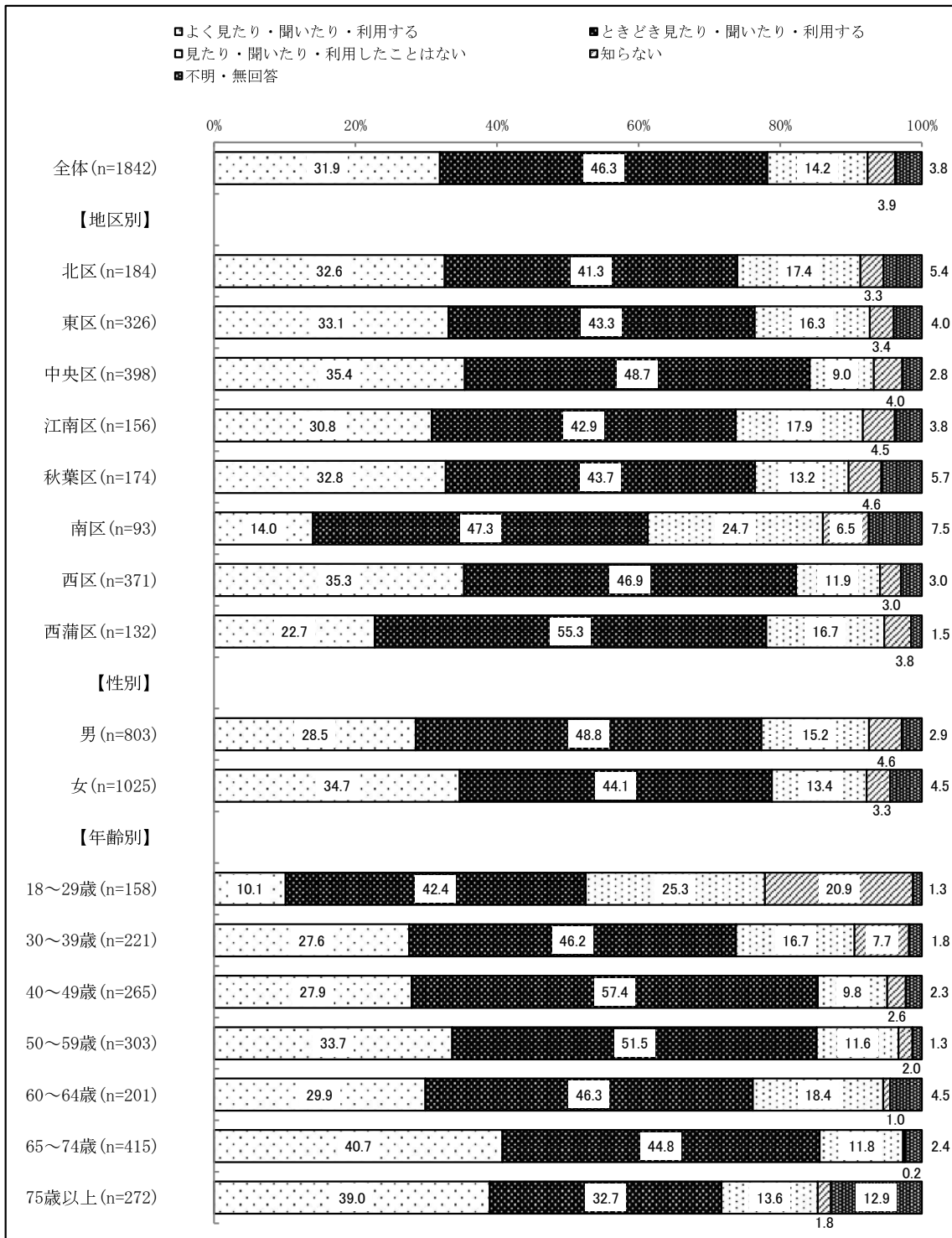
『見たり・聞いたり・利用したことはない』では、「説明会など地域での集会」(41.3%)で割合が最も高い。以下、「市のホームページ(携帯電話)」(40.7%)、「ラジオ(市が提供する広報番組)」(37.9%)、「市のホームページ(スマートフォン)」(36.8%)の順に続く。

『知らない』では、「SNS(携帯電話)」(51.6%)、「SNS(パソコン)」(51.1%)、「SNS(スマートフォン)」(50.9%)、「市政情報室」(50.5%)で約半数が回答している。

### 【属性別結果】

次ページ以降に市政情報の入手先ごとの地区別・性別・年齢別の集計結果をまとめた。

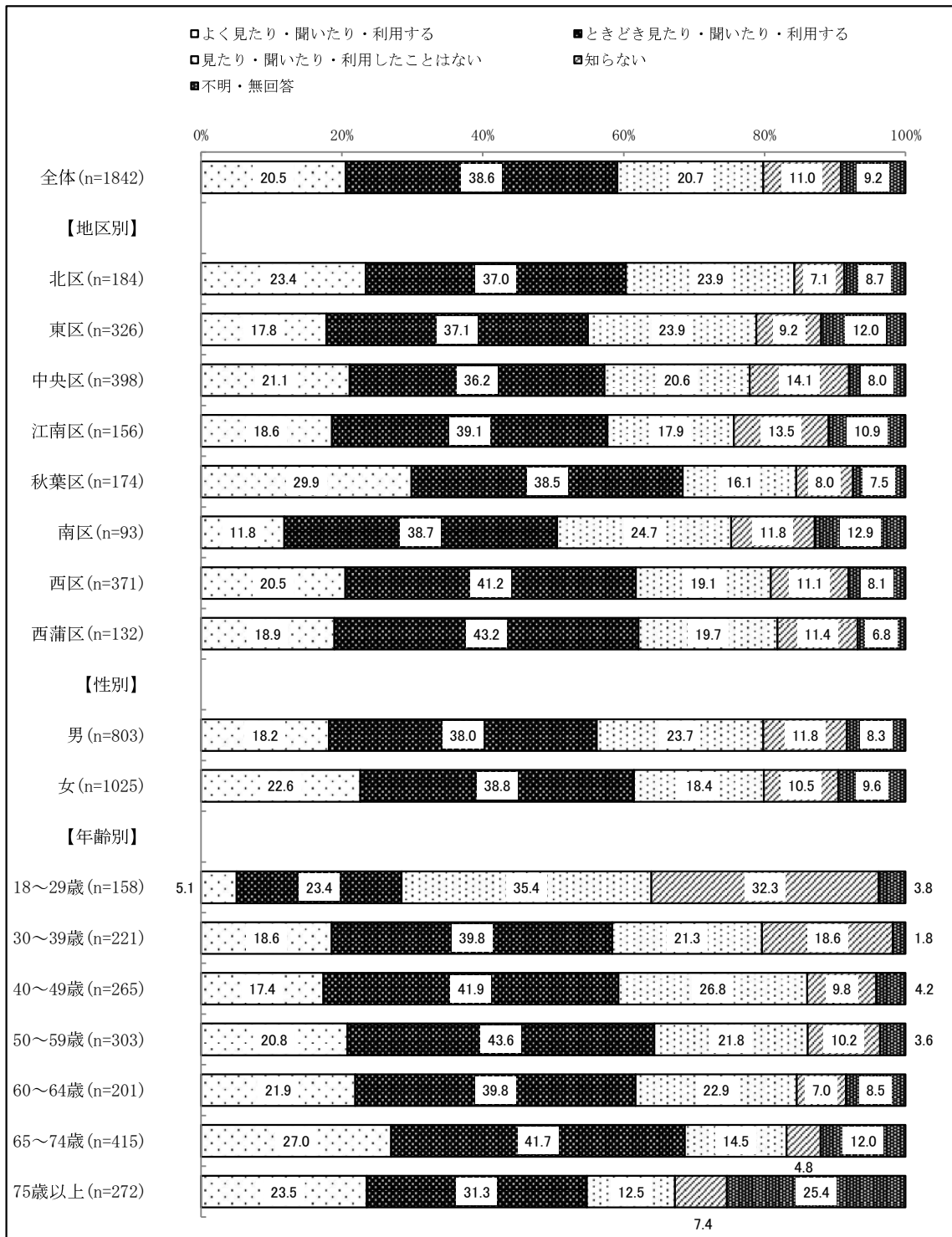
①市報にいがた



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では中央区 (84.2%) で最も高い。年齢別では、40代 (85.3%)・50代 (85.1%)・65～74歳 (85.5%) で8割を超えた。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では南区 (31.2%)、年齢別では18～29歳 (46.2%) で最も高い。

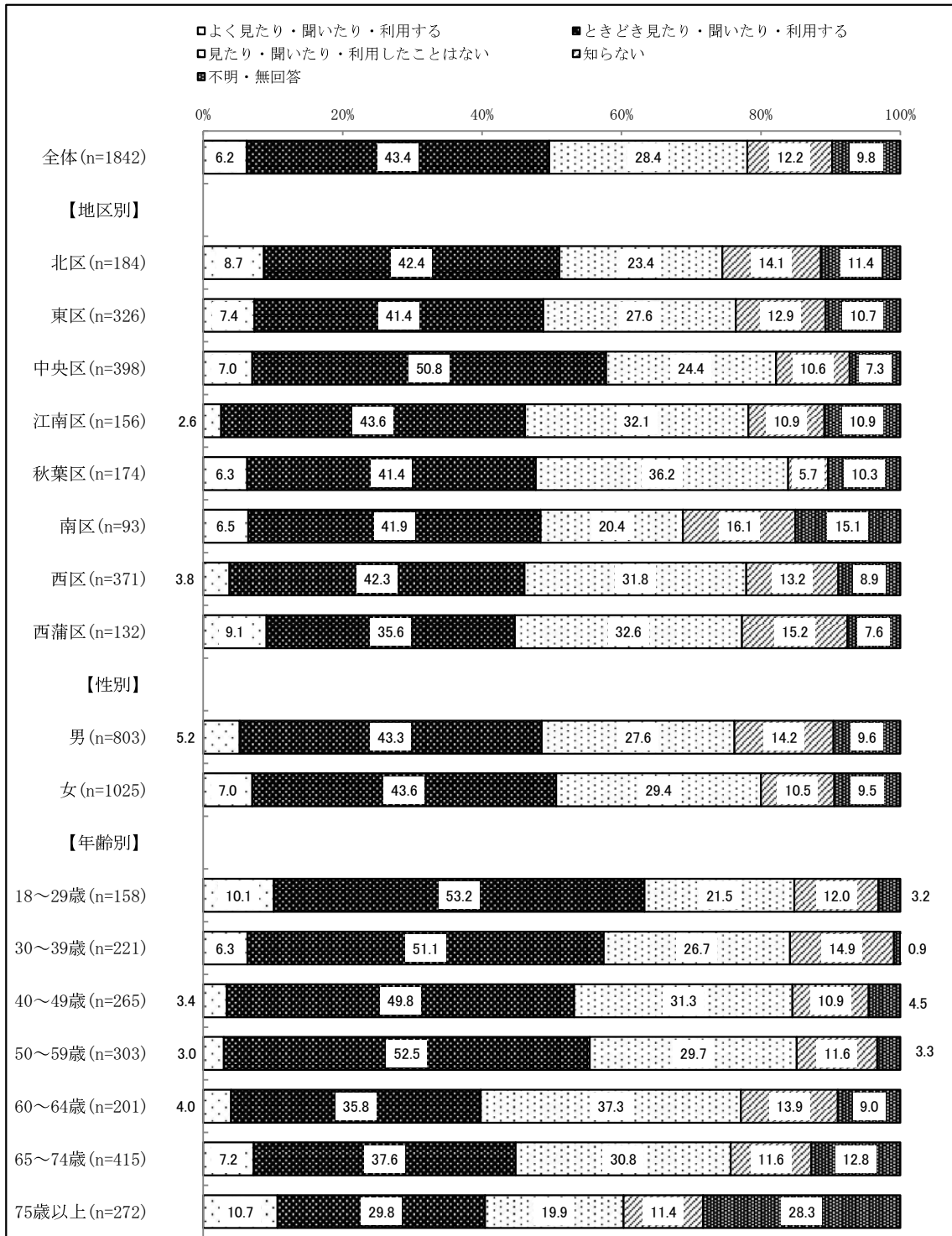
## ②区役所だより



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では秋葉区（68.4%）で最も高い。性別では女性でやや高く、年齢別では、65～74歳（68.7%）が最も高い。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では南区（36.6%）、年齢別では18～29歳（67.7%）で最も高い。

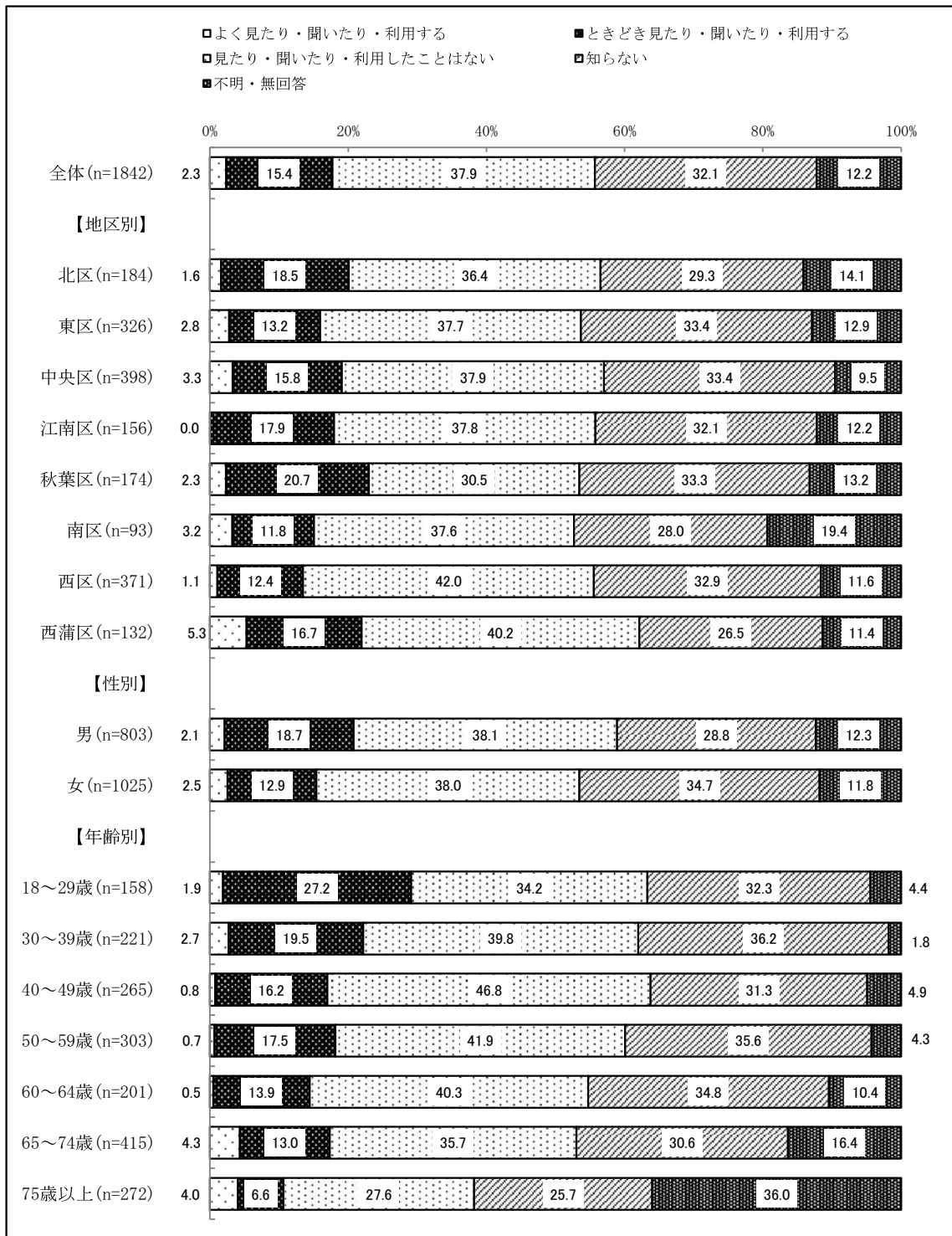
### ③テレビ（市が提供する広報番組）



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では中央区（57.8%）で最も高い。年齢別では、18～29歳（63.3%）で最も高く、60代以上では半数を下回る。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では西蒲区（47.7%）、年齢別では60～64歳（51.2%）で最も高い。

#### ④ラジオ（市が提供する広報番組）

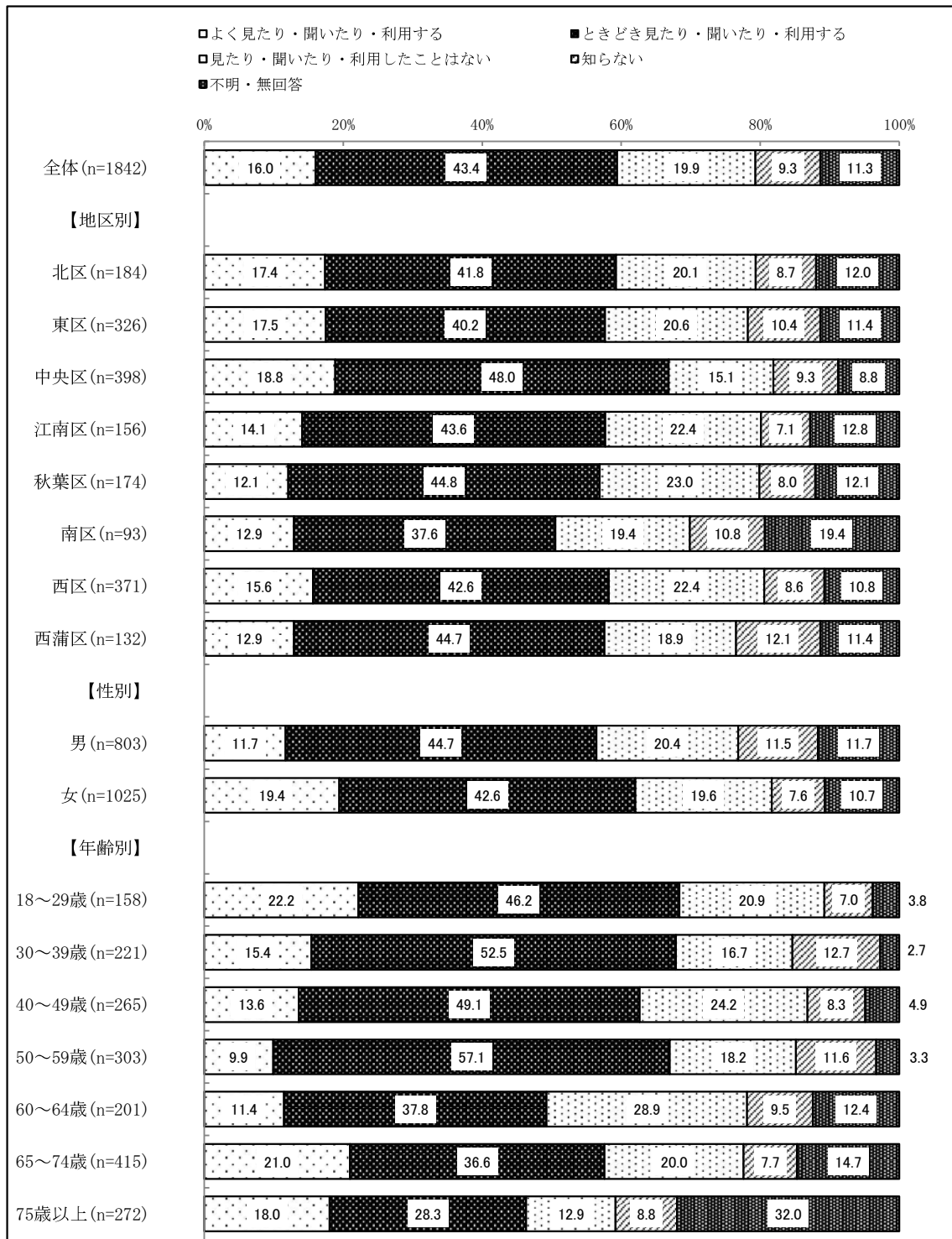


「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では秋葉区（23.0%）・西蒲区（22.0%）で高い。性別では男性でやや高く、年齢別では、18～29歳（29.1%）で最も高い。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、75歳以上（53.3%）を除き、6割を超えた。地区別では西区（74.9%）、年齢別では40代（78.1%）で最も高い。



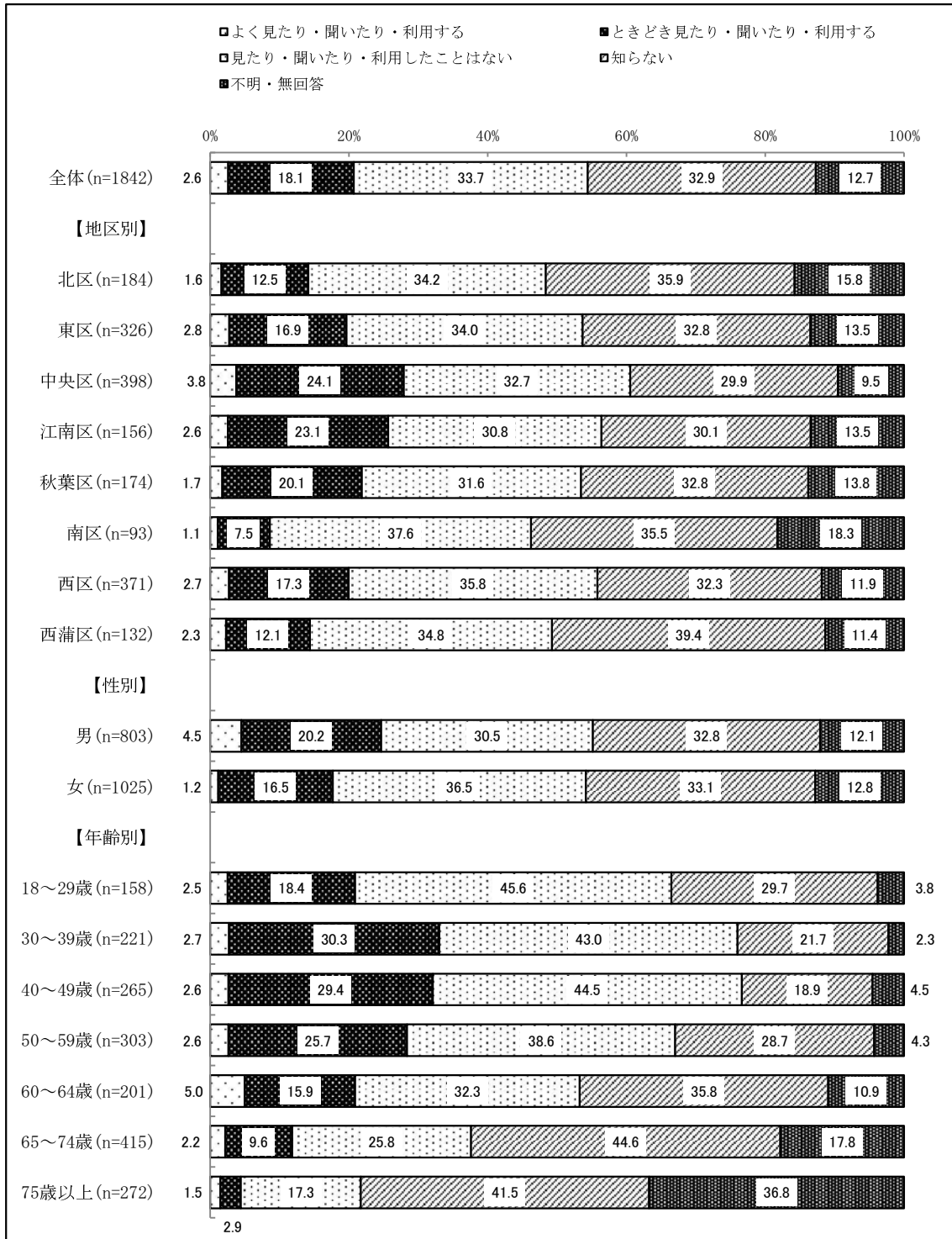
⑤テレビ・ラジオ（ニュース等）



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では中央区（66.8%）で最も高い。性別では女性でやや高く、年齢別では、18～29歳・30代・40代・50代で6割を超えた。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、どの地区も約3割程度。年齢別では60～64歳（38.3%）で最も高い。

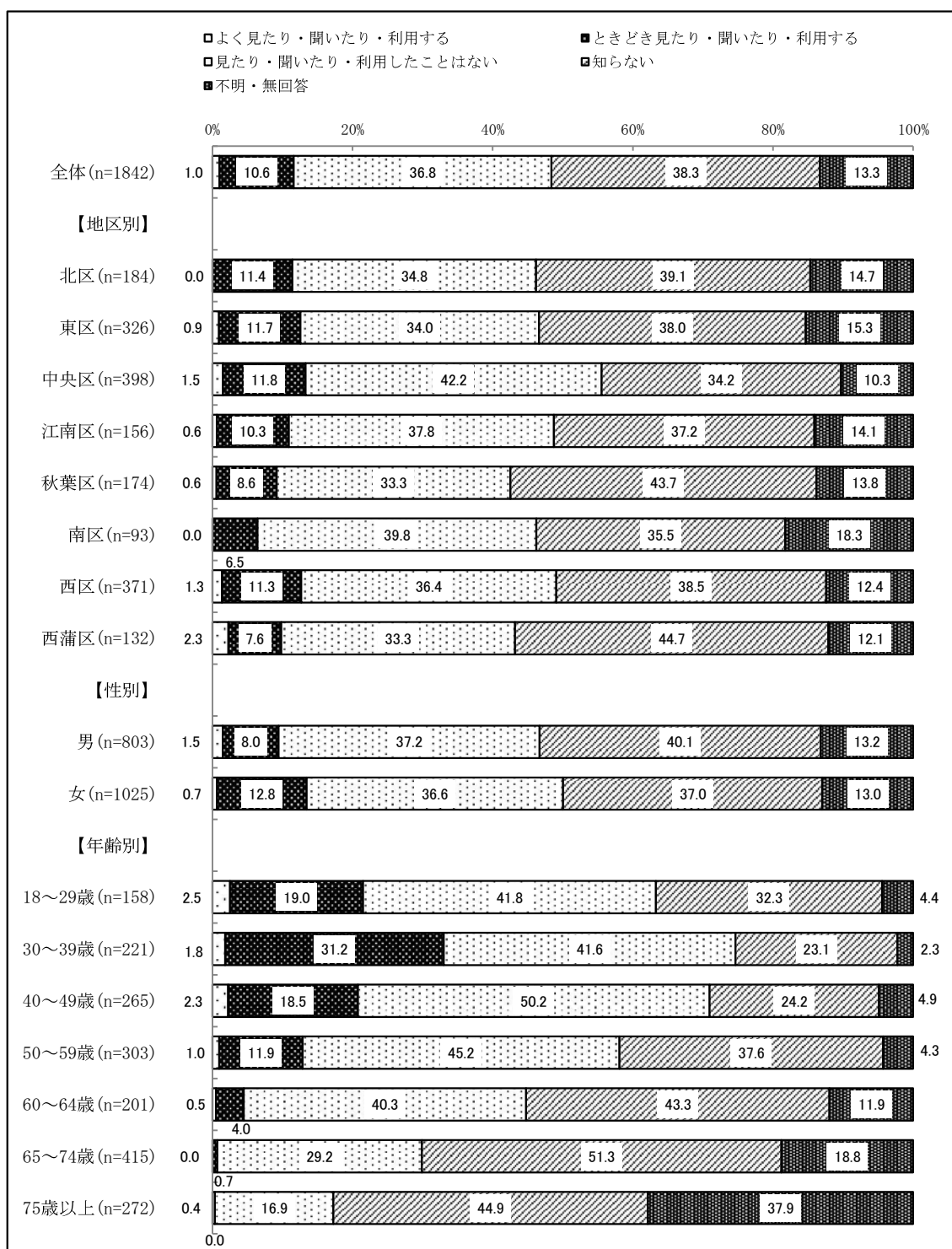
## ⑥市のホームページ（パソコン）



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では中央区（27.9%）で最も割合が高い。性別では、男性でやや高い。年齢別では30代をピークに、年齢が上がるほど、割合が低い傾向がみられる。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では北区・南区・西蒲区で7割を超えた。年齢別では18～29歳、65～74歳で7割を超え、65歳以上で「知らない」が4割を超えた。

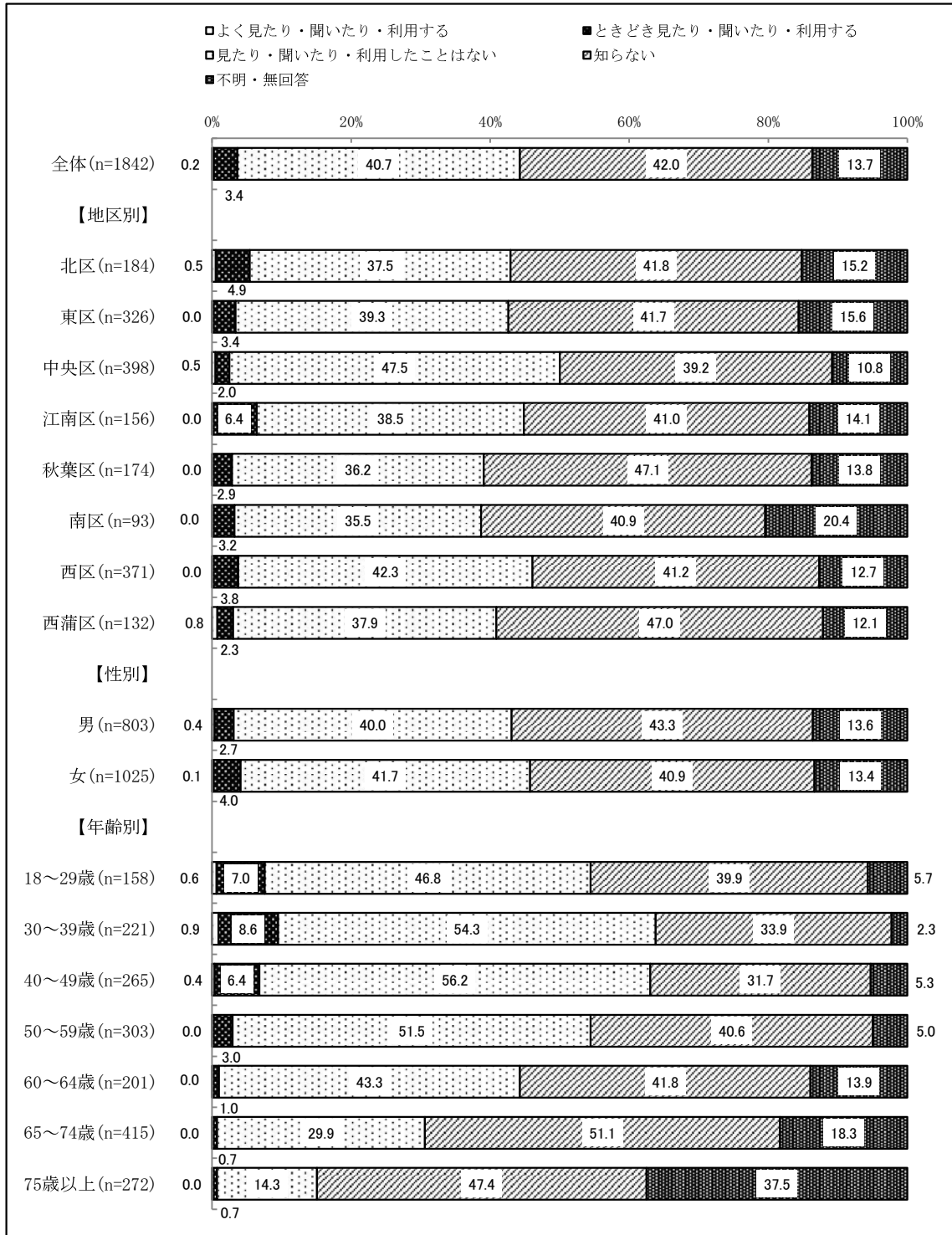
## ⑦市のホームページ（スマートフォン）



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、どの地区も1割程度にとどまっている。年齢別では30代（33.0%）で割合が最も高く、3割を超えた。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では西蒲区（78.0%）で最も高い。年齢別では50代・60～64歳・65～74歳で8割を超えた。

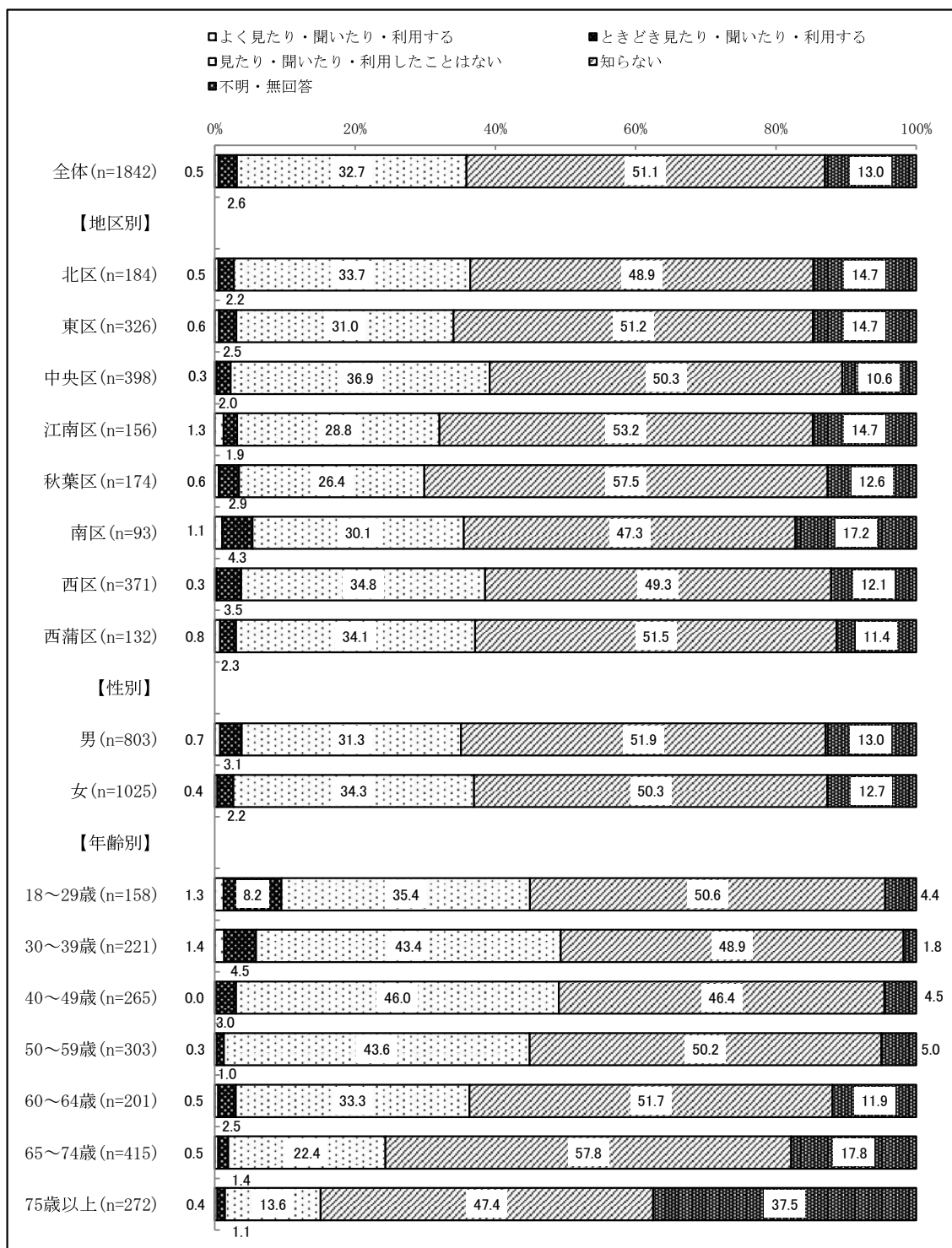
⑧市のホームページ（携帯電話）



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、どの地区も1割に満たない。年齢別では30代（9.5%）でやや高い。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では中央区（86.7%）、年齢別では50代（92.1%）で最も高い。

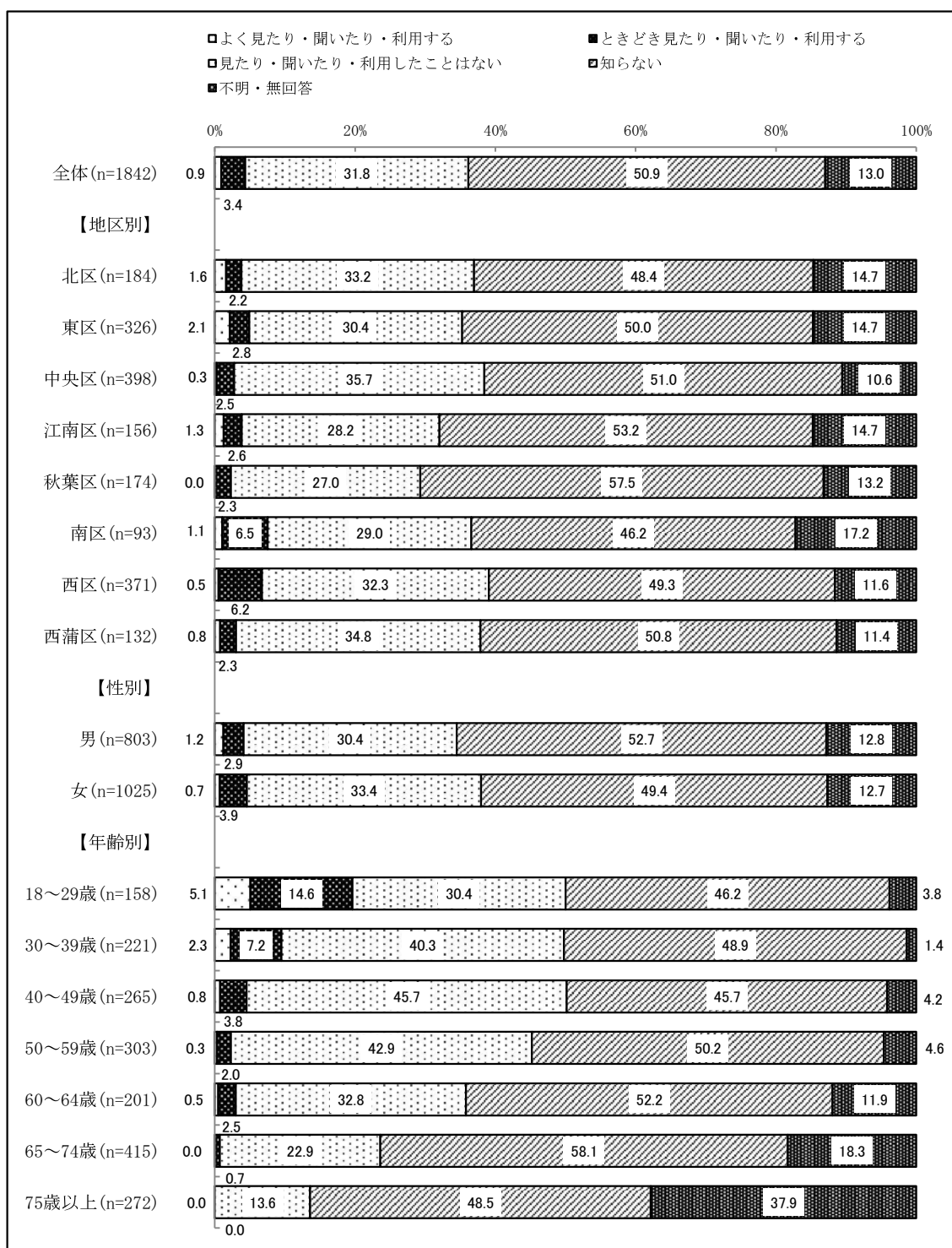
⑨ SNS (パソコン)



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、どの地区も1割に満たない。年齢別では18～29歳(9.5%)でやや高い。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では南区(77.4%)を除き8割を超えた。年齢別では30～50代で9割を超えた。すべての項目で「知らない」と答えた割合が最も高い。

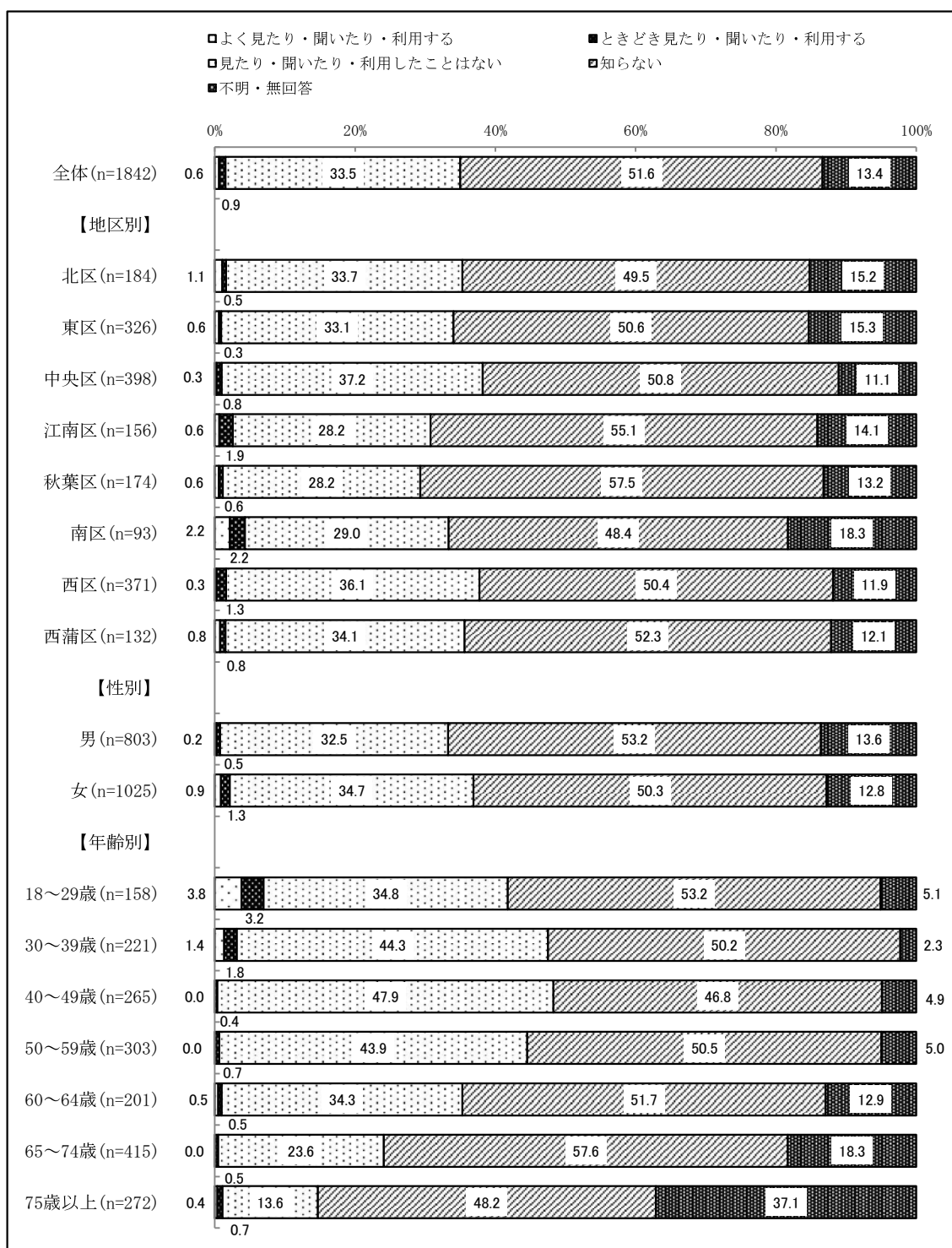
## ⑩ SNS（スマートフォン）



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では南区(7.5%)・西区(6.7%)で高い。年齢別では18～29歳(19.6%)で最も高い。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では南区(75.3%)を除き8割を超えた。年齢別では40代(91.3%)・50代(93.1%)で9割を超えた。すべての項目で「知らない」と答えた割合が最も高い。

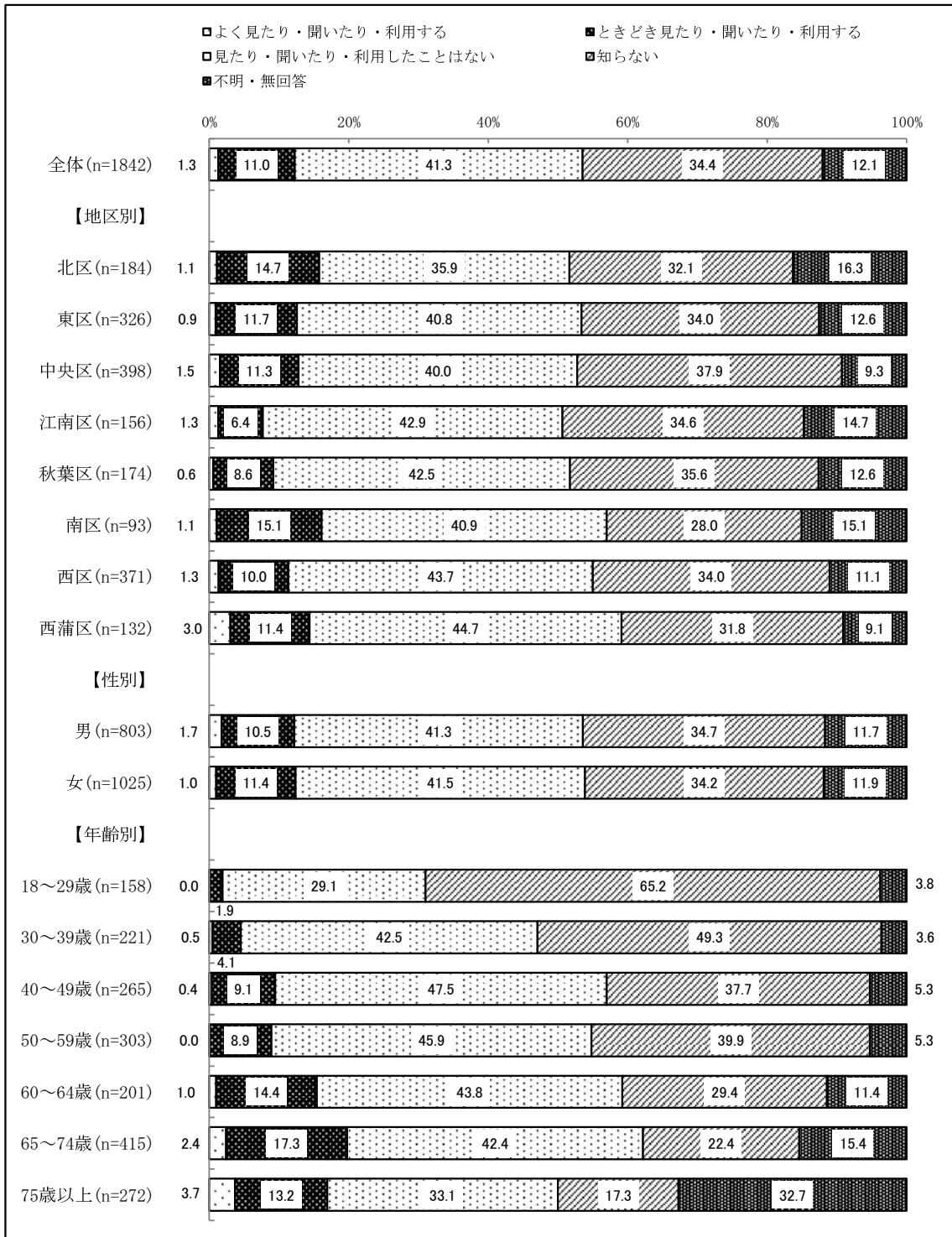
## ⑪ SNS（携帯電話）



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、どの地区も5%に満たない。年齢別では18～29歳（7.0%）で最も高いものの、1割に満たない。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では南区（77.4%）を除き8割を超えた。年齢別では30～50代で9割を超えた。すべての項目で「知らない」と答えた割合が最も高い。

⑫説明会など地域での集会

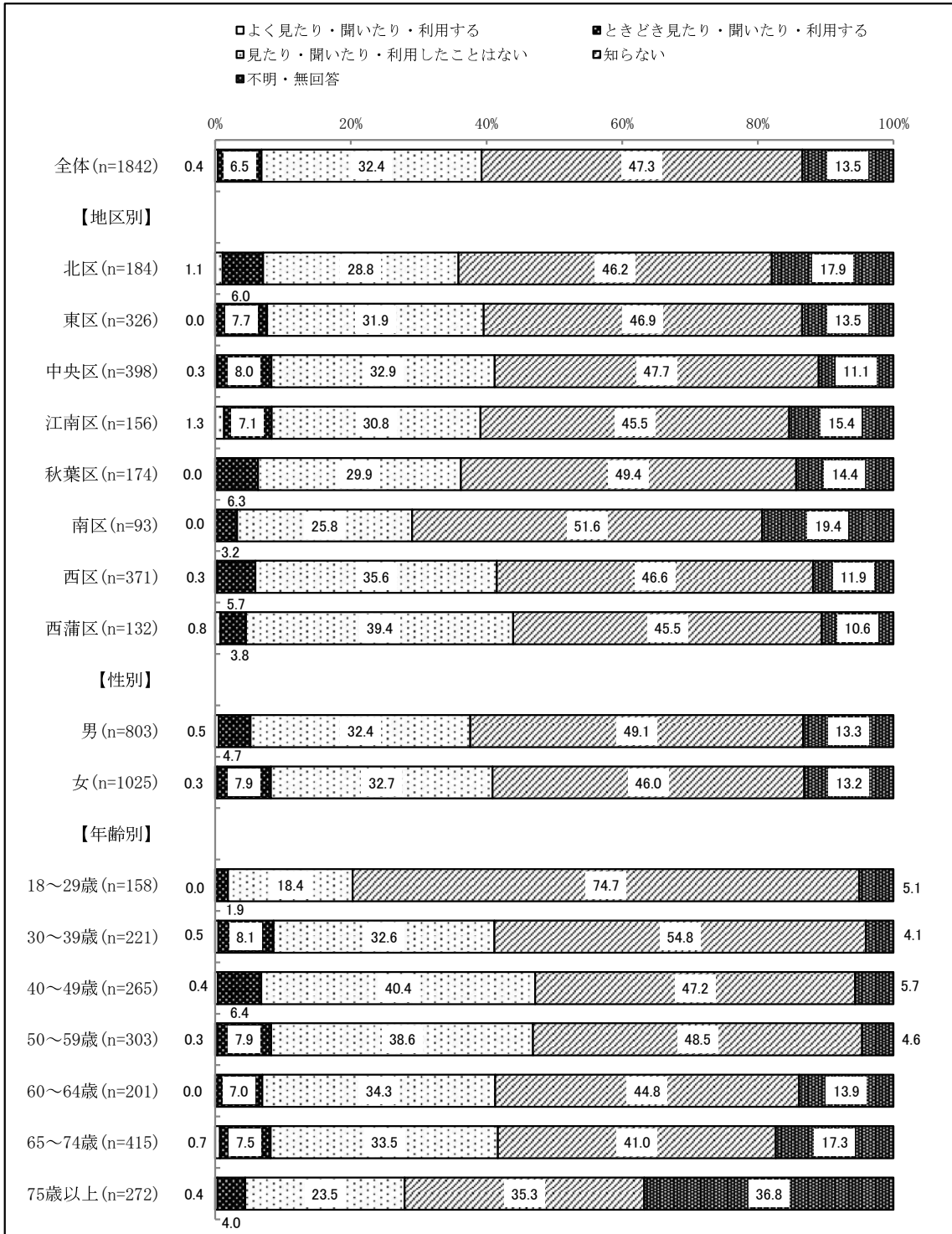


「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では北区（15.8%）・南区（16.1%）でやや高い。年齢別では65～74歳（19.8%）最も高い。年齢が上がるほど、割合が高い傾向がみられる。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、北区・南区を除き7割を超えた。年齢別では20代（94.3%）で最も高い。20代は「知らない」（65.2%）と答えた割合が他の年代と比べて高く、突出している。



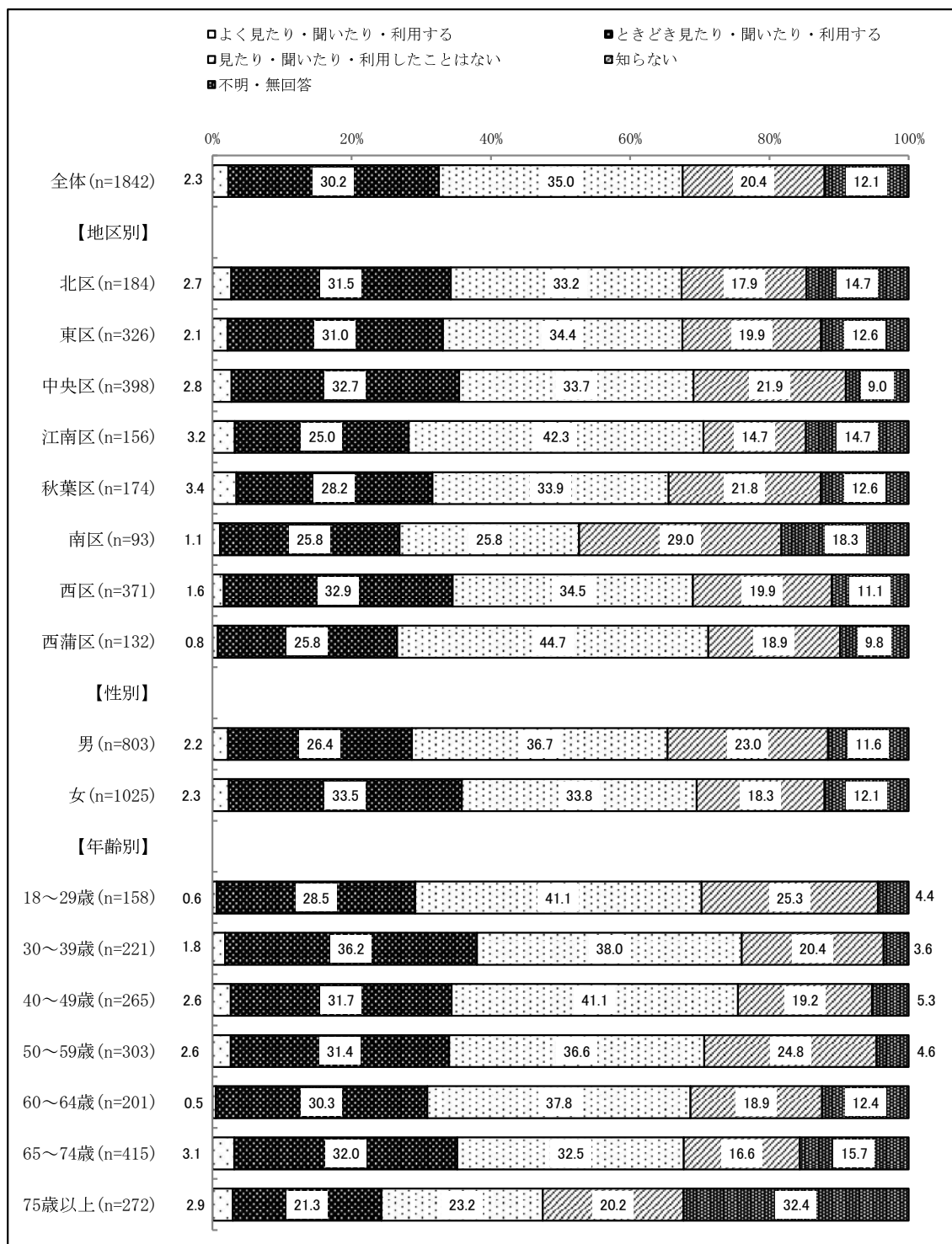
⑬コールセンター



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、すべての項目で1割に満たない。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、年齢別では20代(93.0%)で、最も高い。すべての項目で「知らない」と回答した割合が最も高い。

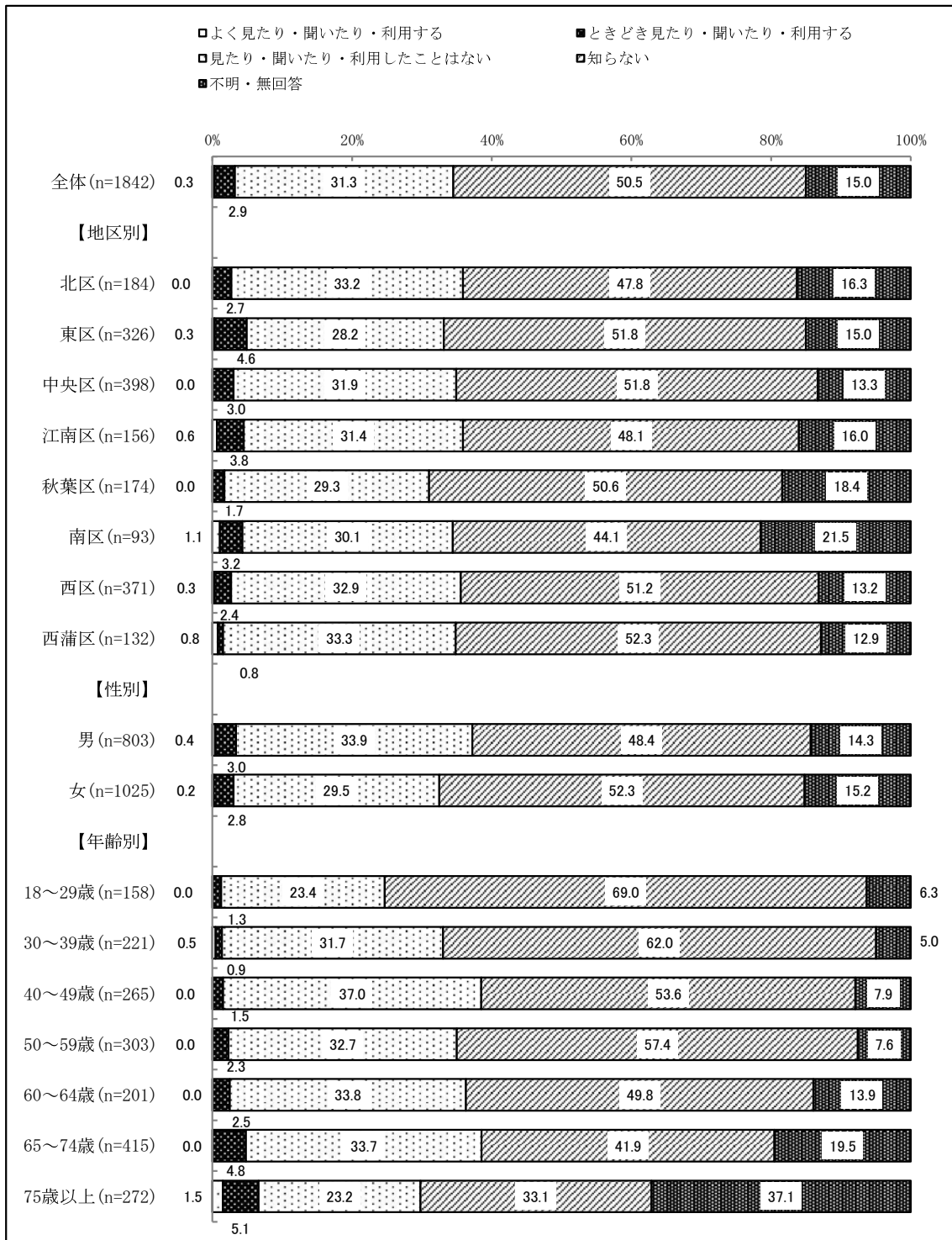
⑭市役所・区役所・公共施設などに置いてあるチラシやパンフレット



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では江南区・南区・西蒲区を除き3割を超えた。性別では、男性(28.6%)より女性(35.8%)で割合が高く、年齢別では30代(38.0%)で最も高い。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では西蒲区(63.6%)、年齢別では20代(66.5%)で最も高い。

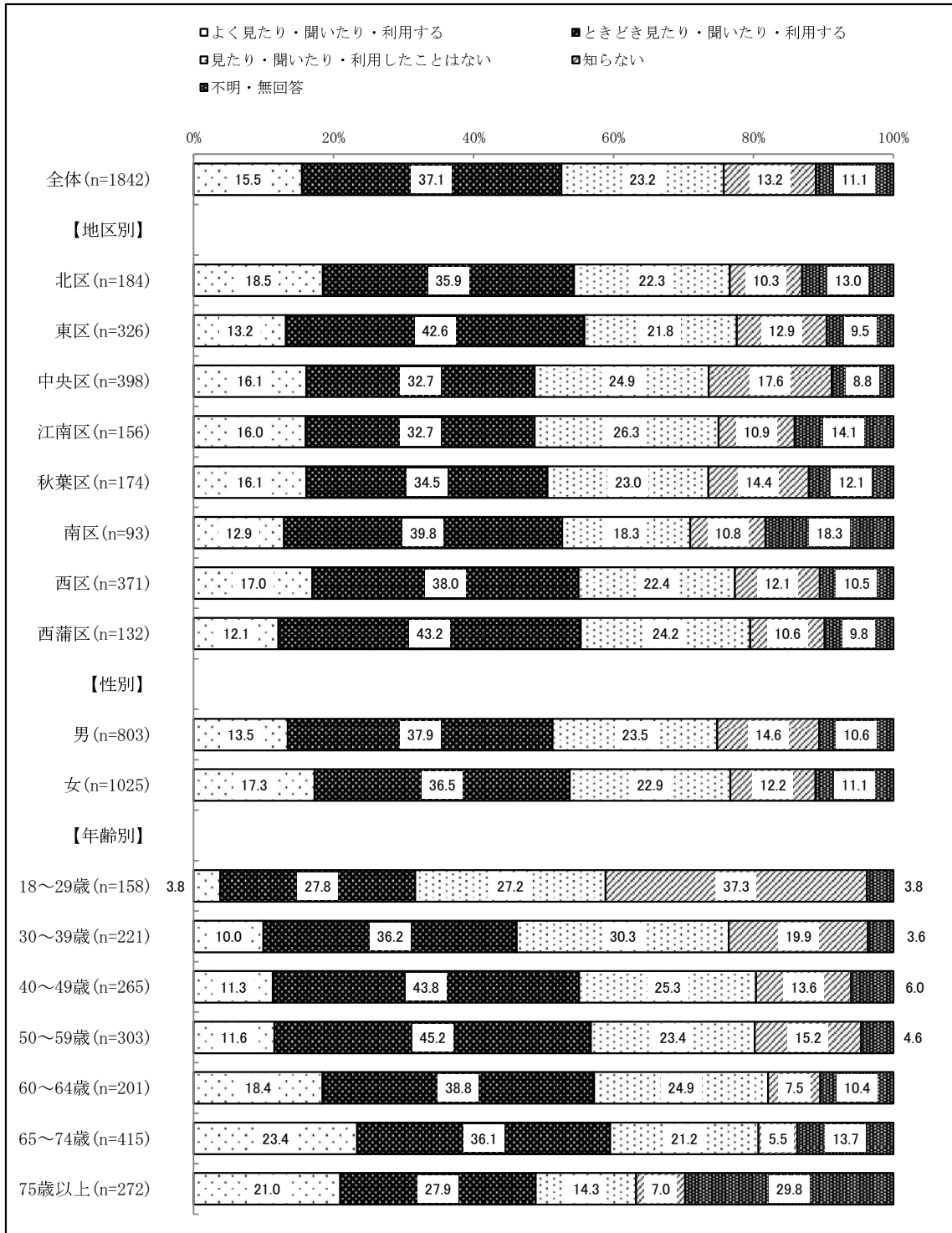
⑮市政情報室



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、年齢別の75歳以上（6.6%）を除き、5%に満たない。

すべての項目で「知らない」と答えた割合が最も高い。年齢別では、18~29歳（69.0%）・30代（62.0%）で6割を超えた。

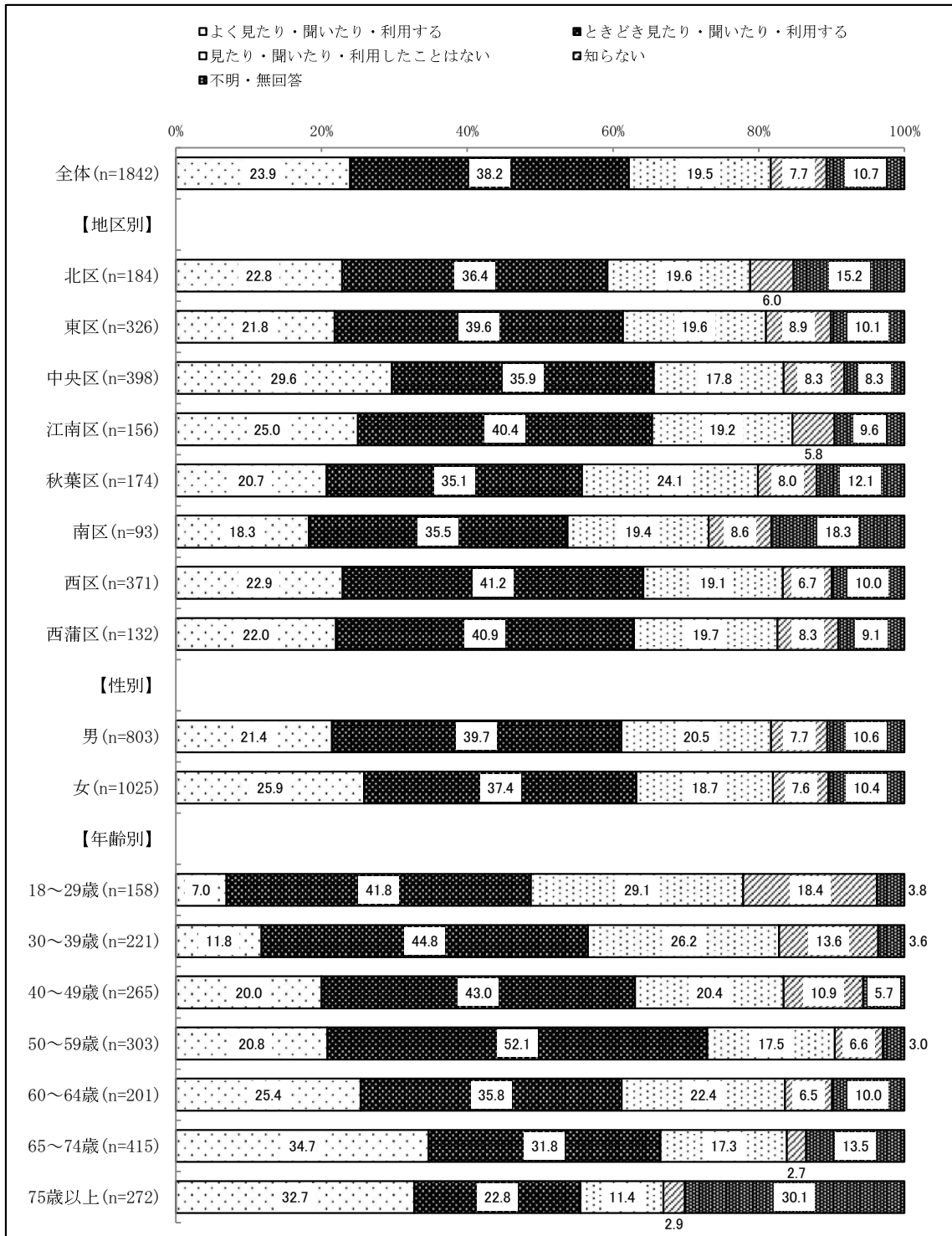
⑩自治会・コミュニティ協議会などの掲示板・回覧板・チラシ



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では中央区・江南区を除き5割を超えた。年齢別では65~74歳(59.5%)で最も高く、65~74歳をピークに、年齢が上がるほど割合が高い傾向がみられる。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では中央区(42.5%)、年齢別では18~29歳(64.6%)で最も高い。18~29歳では「知らない」と回答した割合が最も高い。

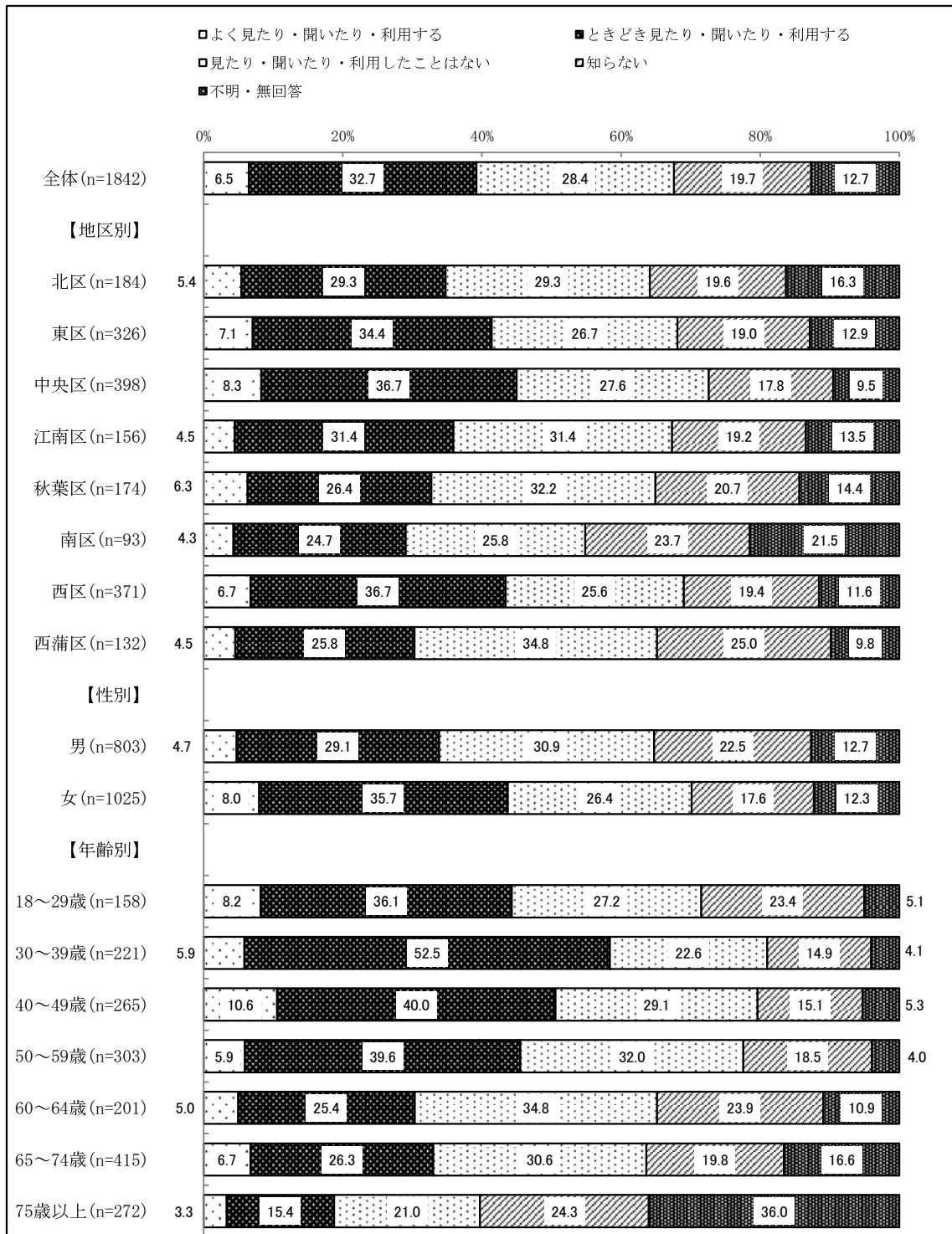
⑰新聞



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では中央区（65.6%）・江南区（65.4%）・西区（64.2%）でやや高い。年齢別では50代（72.9%）で最も高く、7割を超えた。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では秋葉区（32.2%）で最も高く、3割を超えた。年齢別では18～29歳（47.5%）で最も高い。

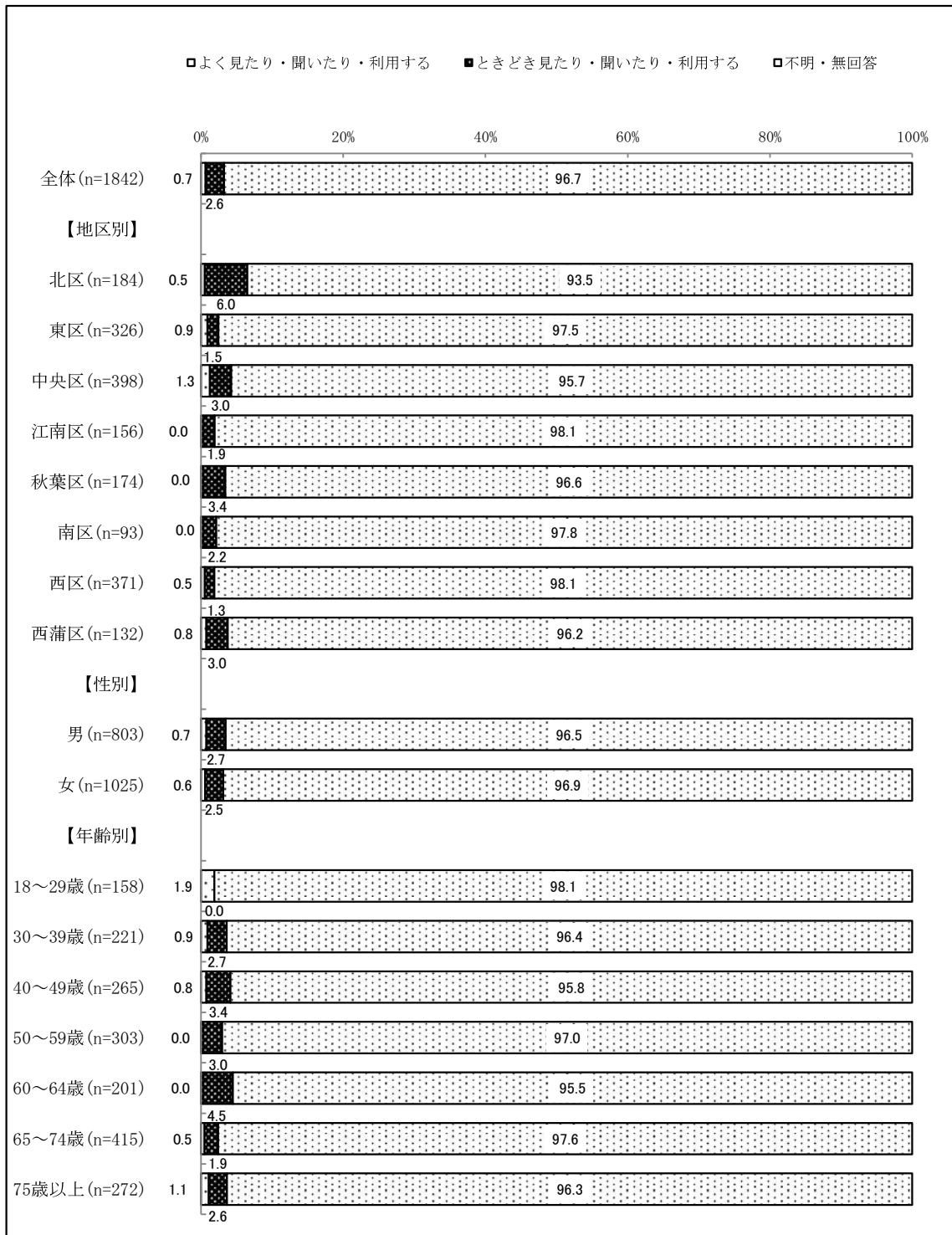
⑱タウン誌など



「よく見たり・聞いたり・利用する」と「ときどき見たり・聞いたり・利用する」を合わせた割合は、地区別では中央区（45.0%）で最も高い。性別では男性（33.9%）と比べて女性（43.7%）で高い。年齢別では30代（58.4%）で最も高く、30代をピークに、年齢が上がるほど割合が低い傾向がみられる。

「見たり・聞いたり・利用したことはない」と「知らない」を合わせた割合は、地区別では西蒲区（59.8%）、年齢別では60～64歳（58.7%）で最も高い。

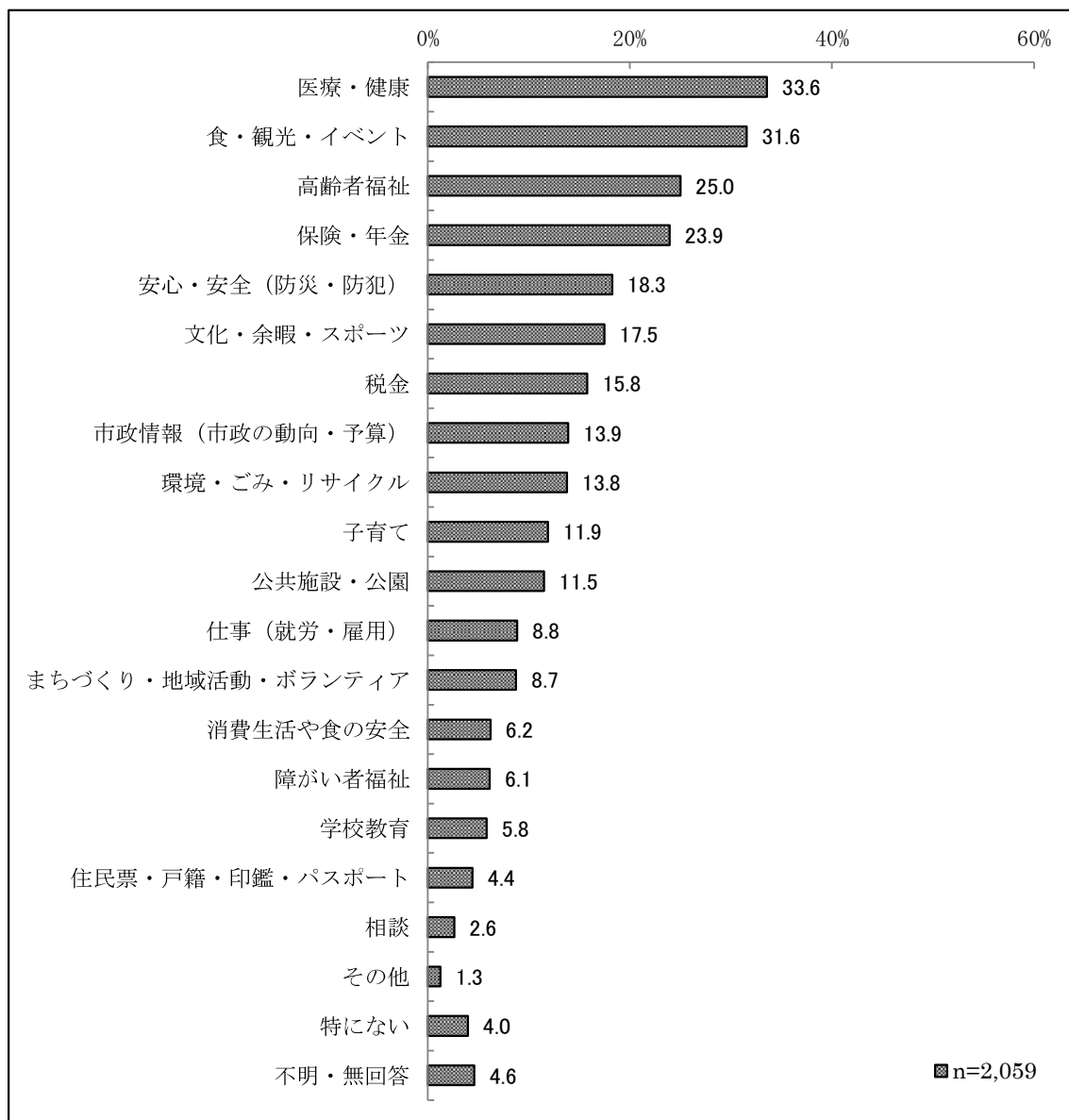
⑱上記以外のもの



図のみの掲載とする。

### (3) 市に関するどんな情報が知りたいか

問10 あなたは、市に関するどの分野の情報をより知りたいですか。  
(○は3つまで)



— 市に関して知りたい情報は「医療・健康」が最多 —

#### 【全体結果】

市に関して知りたい情報としては、「医療・健康」(33.6%)と答えた割合が最も高い。次いで、「食・観光・イベント」(31.6%)、「高齢者福祉」(25.0%)、「保険・年金」(23.9%)の順に続く。



## 【属性別結果】（図 1-3 参照）

### ①地区別

全体結果で最も割合の高かった「医療・健康」については、どの地区も概ね 3 割を超えた。「食・観光・イベント」では、他の地区と比べて南区（20.8%）で割合がやや低く、「高齢者福祉」、「保険・年金」では、南区（各 29.2%、32.1%）で割合がやや高い。

### ②性別

「医療・健康」、「食・観光・イベント」、「高齢者福祉」は、男性より女性で割合が高い。「税金」、「市政情報（市政の動向・予算）」では、女性より男性で割合が高い。

### ③年齢別

「医療・健康」、「高齢者福祉」、「保険・年金」では、年齢が高いほど、割合が高い傾向がみられる。反対に「食・観光・イベント」では、年齢が高いほど、割合が低い傾向がみられる。30代は、「子育て」（46.6%）と答えた割合が最も高い。

図 1-3 市に関するどんな情報が知りたいか（地区別/性別/年齢別） 1/4

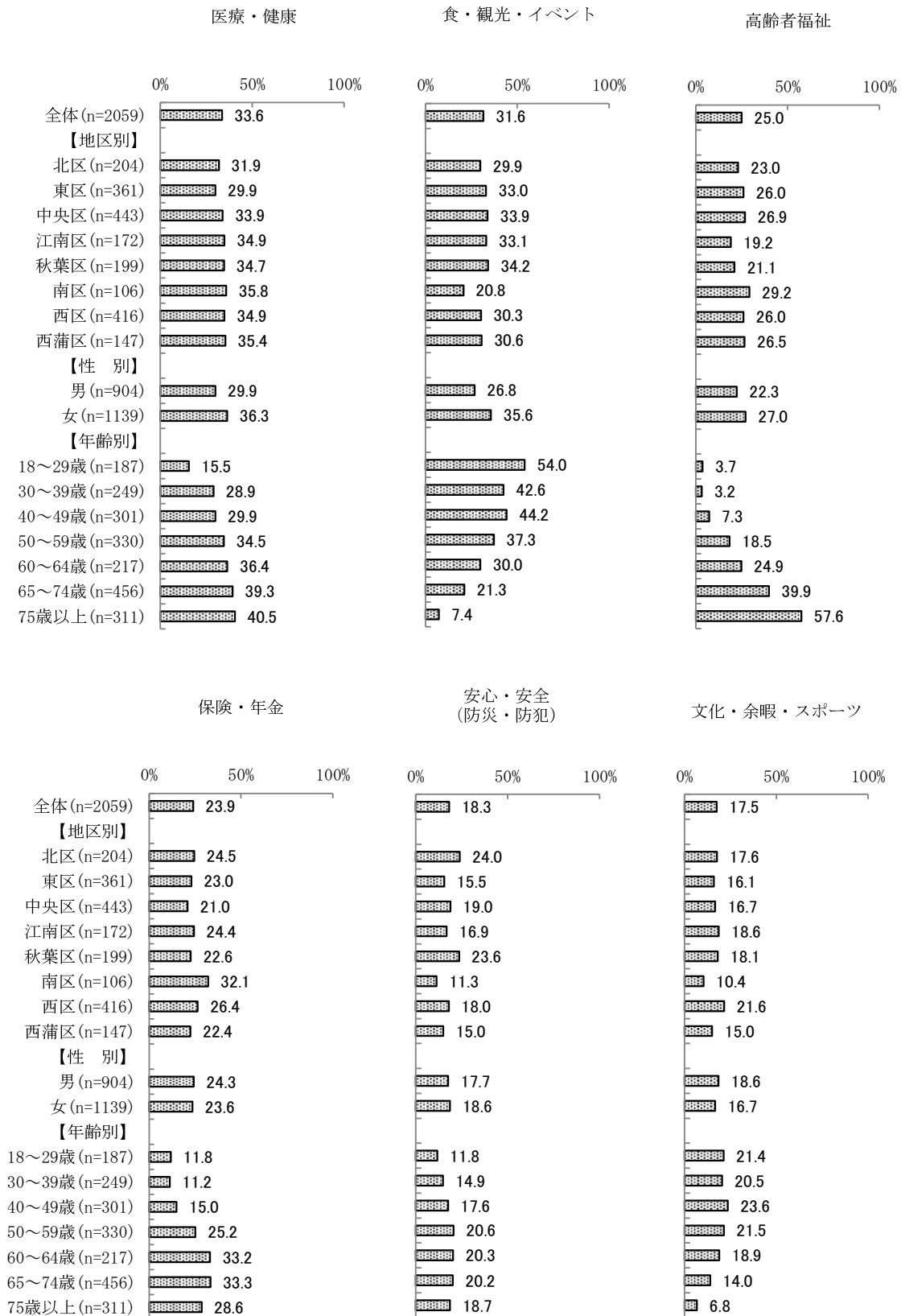


図 1-3 市に関するどんな情報が知りたいか（地区別/性別/年齢別） 2/4

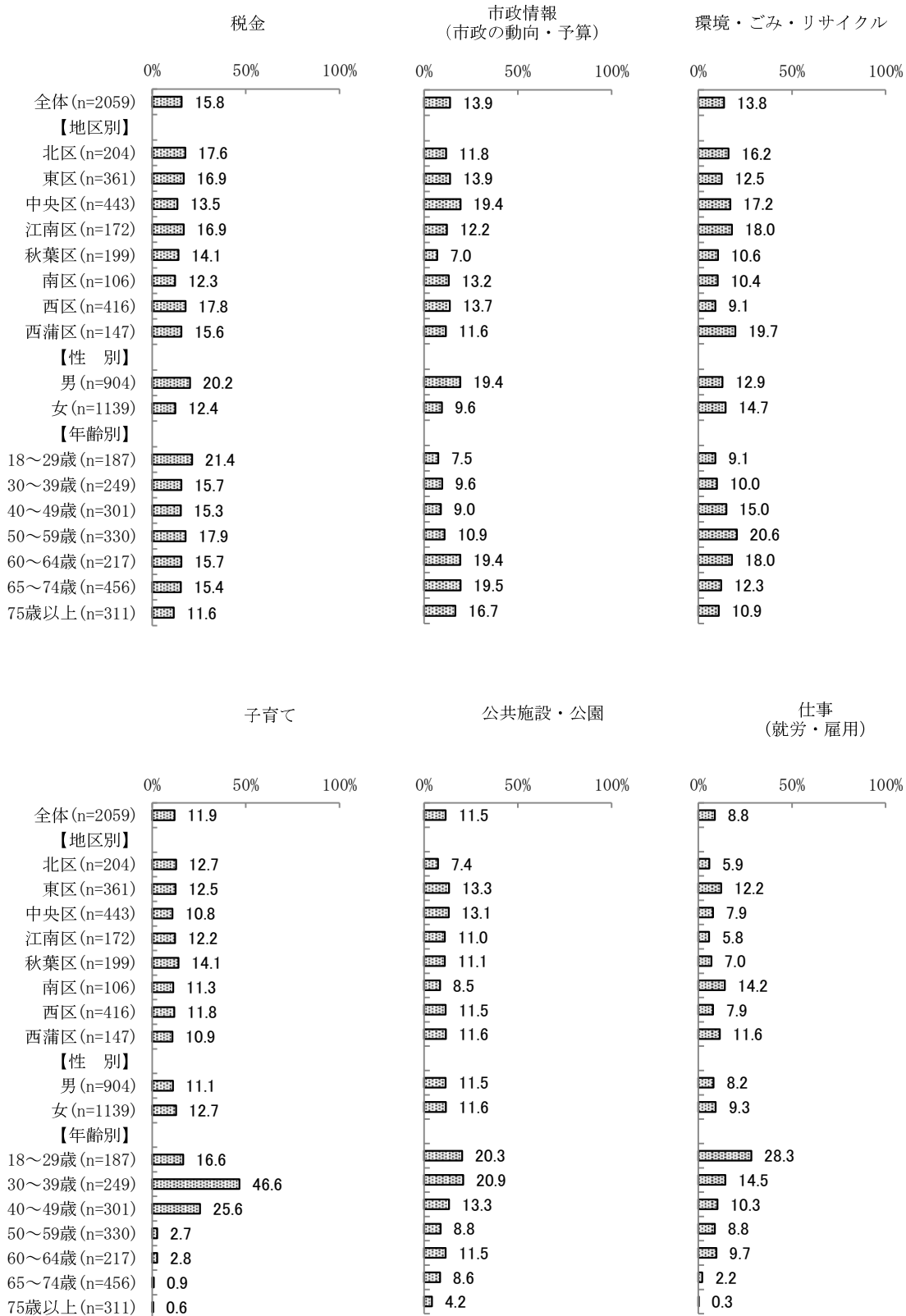


図 1-3 市に関するどんな情報が知りたいか（地区別/性別/年齢別） 3/4

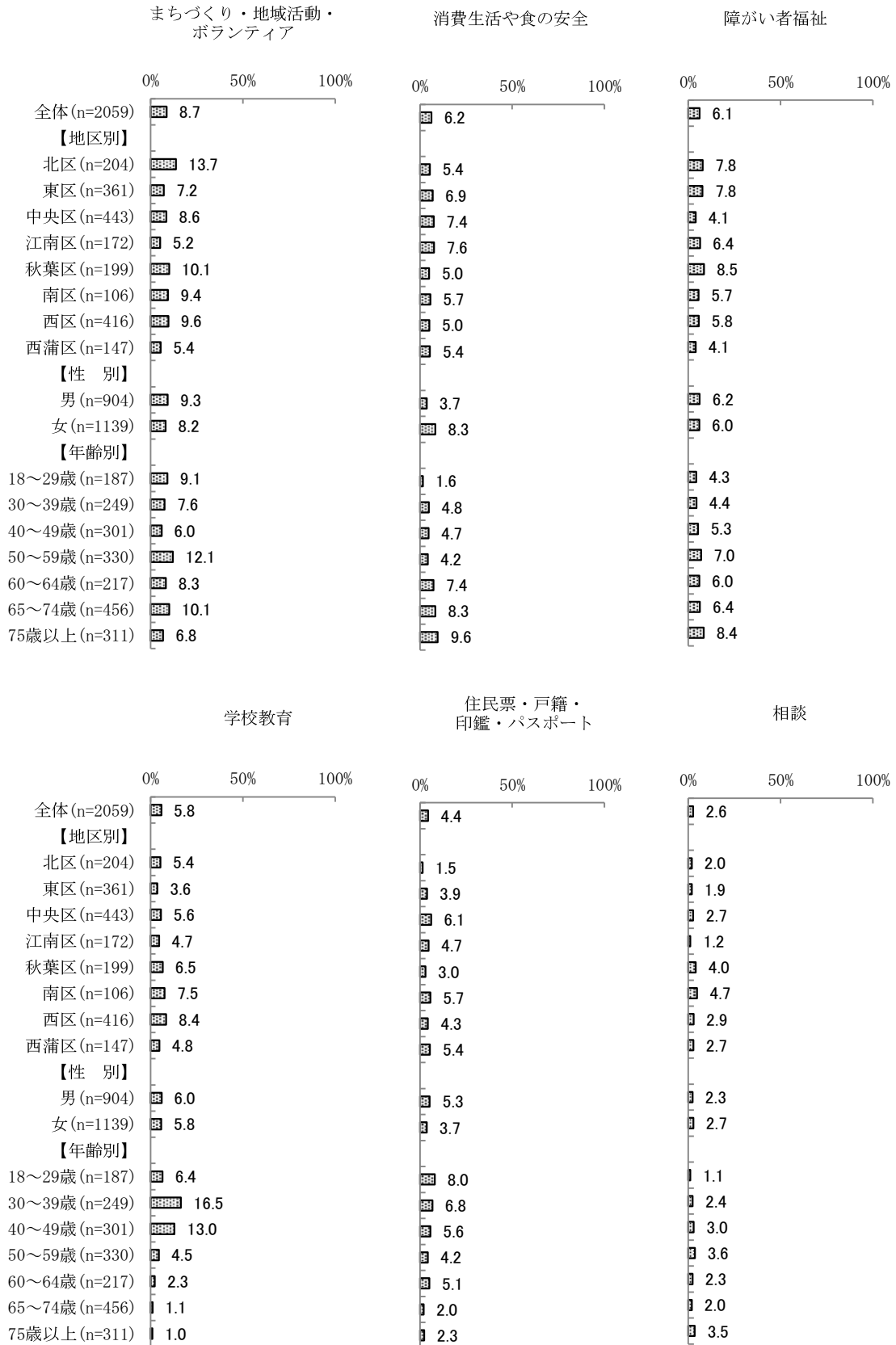
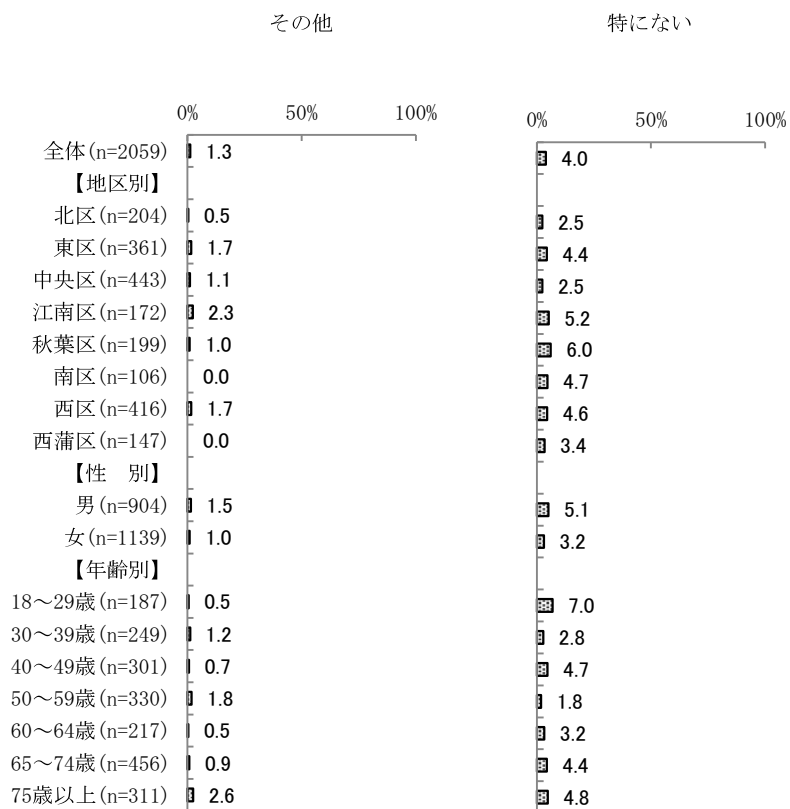
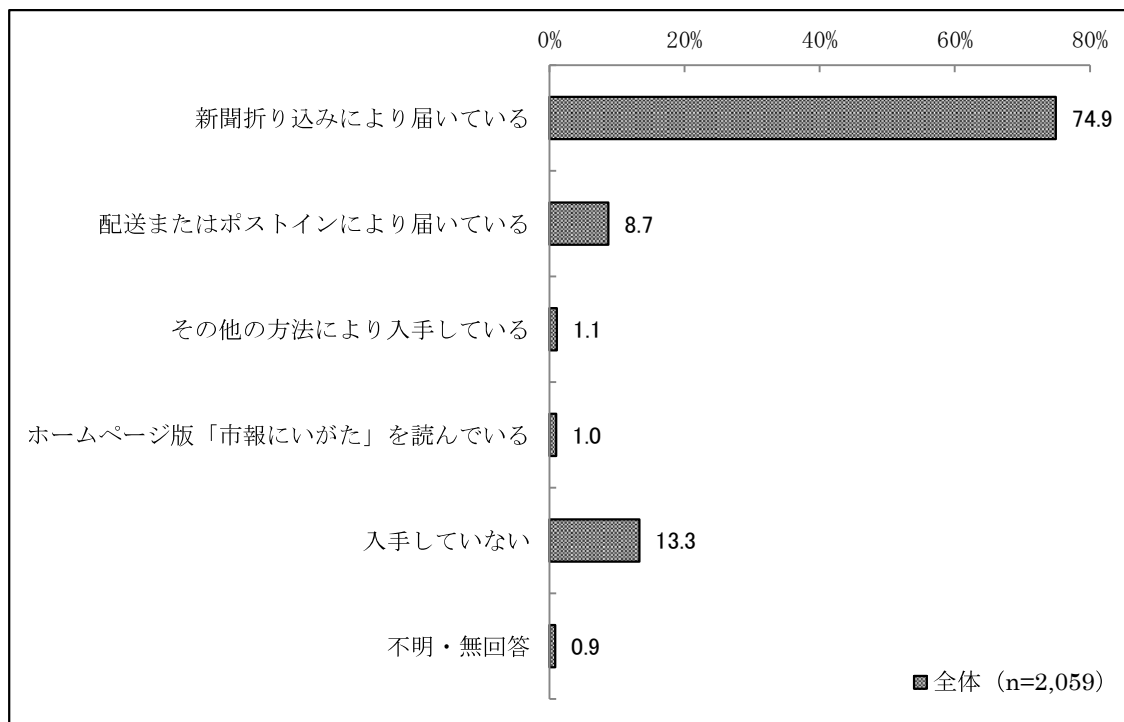


図 1-3 市に関するどんな情報が知りたいか（地区別/性別/年齢別） 4/4



#### (4) 「市報にいがた」の入手方法

問 1 1 新潟市では、市の広報紙「市報にいがた」を新聞折り込みにより市内の各世帯に配布するとともに、新聞未購読世帯には、お申込みにより個別に配送またはポストインによりお届けしています。  
あなたはどの方法で「市報にいがた」を入手していますか。  
(○は1つだけ)



— 「市報にいがた」の入手方法は「新聞折り込み」が最も多い —

##### 【全体結果】

「市報にいがた」の入手方法は、「新聞折り込みにより届いている」(74.9%)と答えた割合が最も高く、他の項目と比べて突出している。「入手していない」(13.3%)は1割強となっている。

##### 【属性別結果】(図 1-4 参照)

###### ①地区別

「新聞折り込みにより届いている」と答えた割合は、秋葉区(78.4%)で最も高く、中央区(70.0%)で最も低い。「入手していない」と答えた割合は、秋葉区を除き1割を超える。

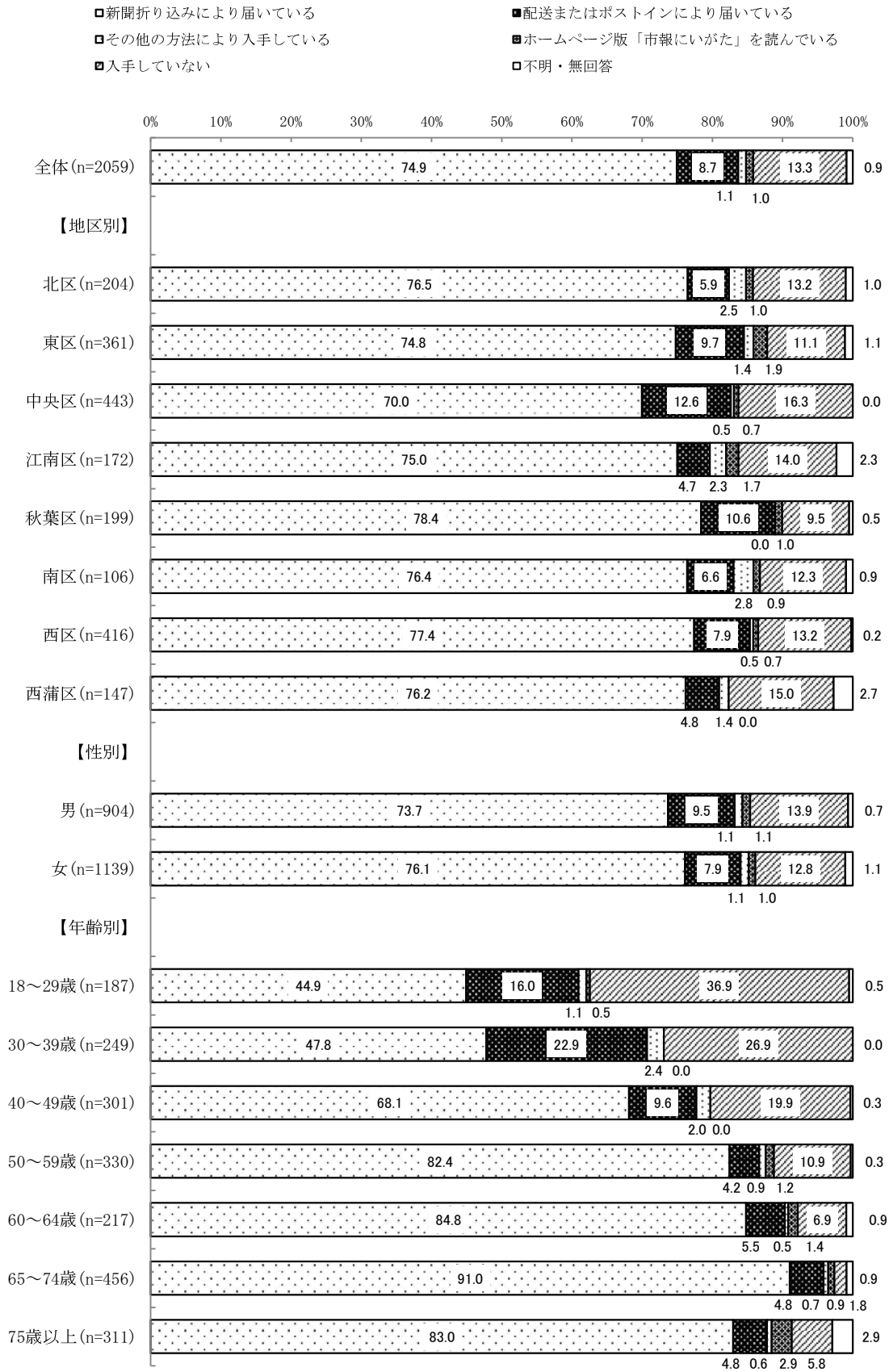
###### ②性別

性別による差はほとんどない。

### ③年齢別

「新聞折り込みにより届いている」と答えた割合は、65～74 歳（91.0%）で最も高く、18～29 歳（44.9%）で最も低い。年齢が上がるほど、割合が高い傾向がみられる。「入手していない」と答えた割合は、18～29 歳（36.9%）で最も高く、年齢が上がるほど、割合が低い傾向がみられる。

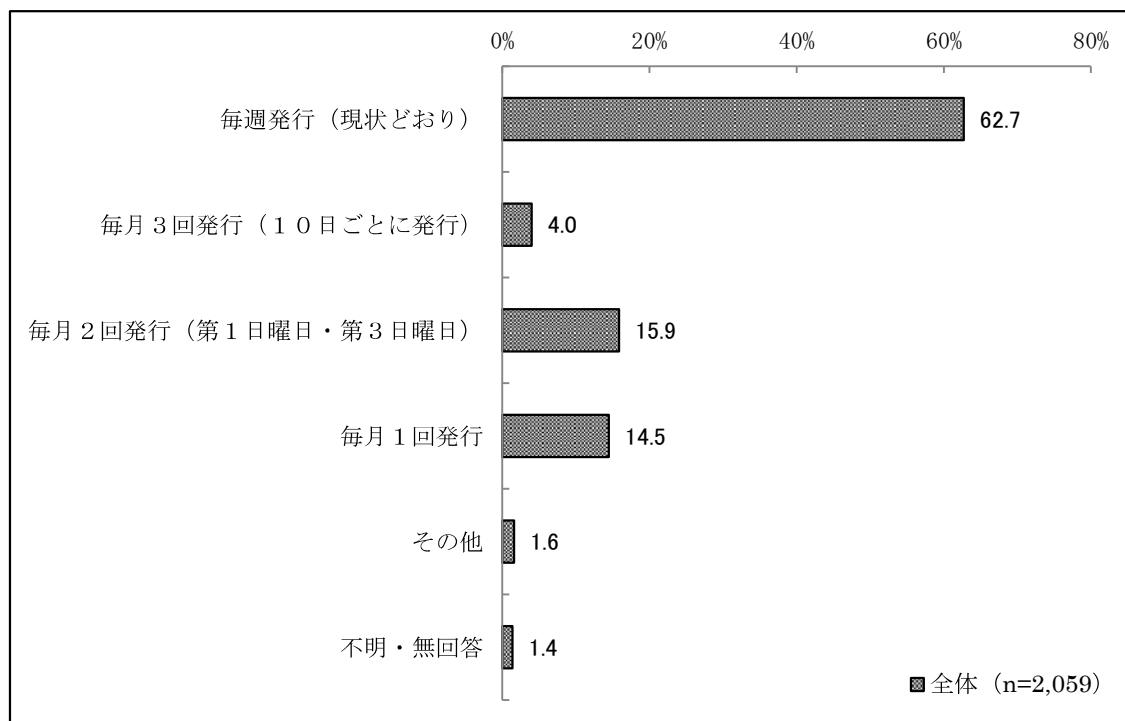
図 1-4 「市報にいがた」の入手方法（地区別/性別/年齢別）





## (5) 「市報にいがた」の発行頻度の希望

問12 新潟市では現在「市報にいがた」を毎週発行していますが、今後、どれくらいの頻度での発行が適当だと思いますか。  
(1か月あたりのページ数・情報量は変わらないものとします。)  
(○は1つだけ)



### — 「市報にいがた」の発行頻度の希望は現状維持が多数 —

#### 【全体結果】

「市報にいがた」の発行頻度の希望は、「毎週発行 (現状どおり)」と答えた割合が最も高く、6割を超えた。次いで「毎月2回発行 (第1日曜日・第3日曜日)」(15.9%)、「毎月1回発行」(14.5%)の順に続く。

#### 【属性別結果】(図1-5参照)

##### ①地区別

「毎週発行 (現状どおり)」と答えた割合は、西区 (67.8%) で最も高い。次いで、東区 (65.9%)、中央区 (64.8%) で6割を超える。

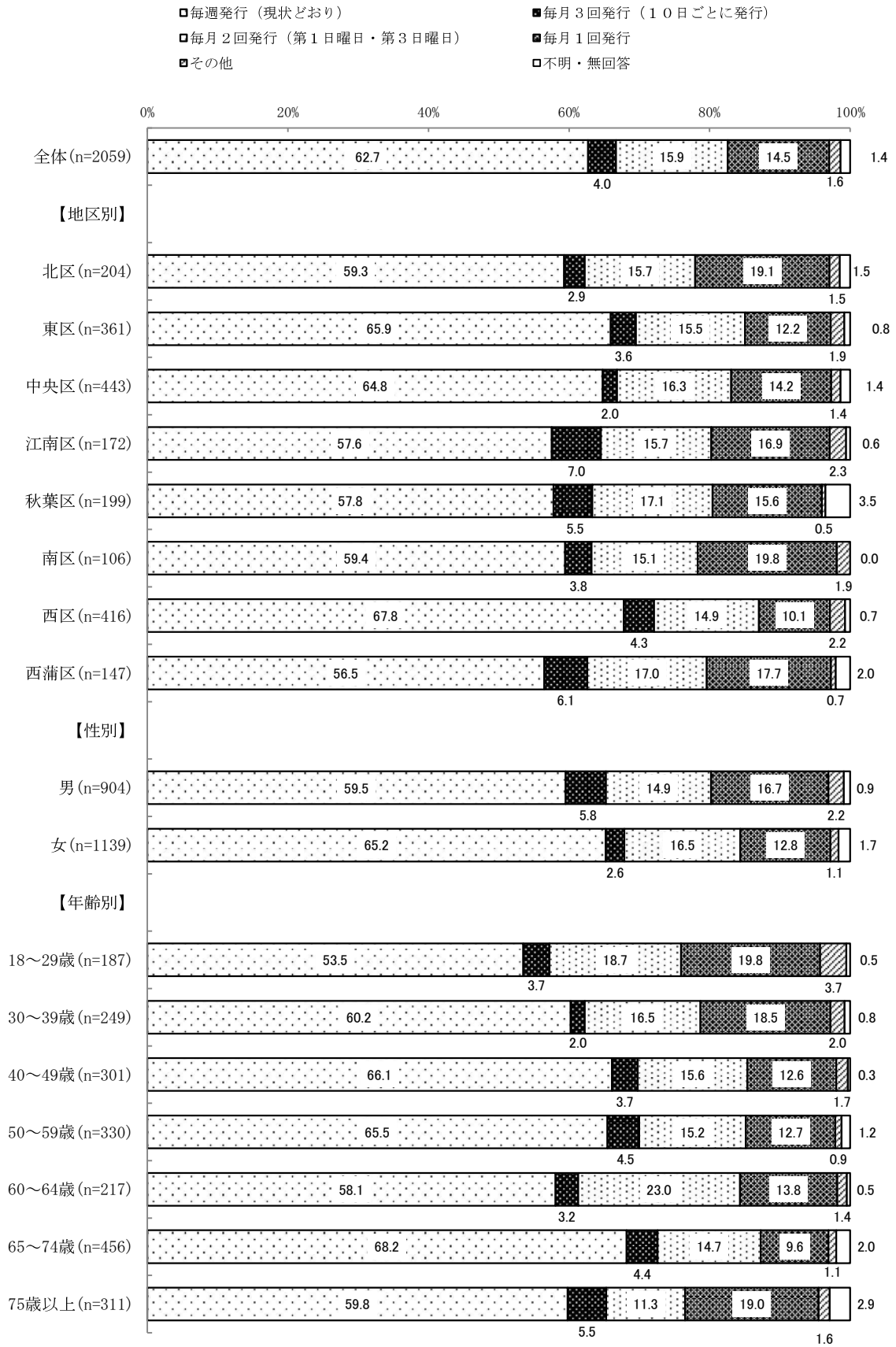
##### ②性別

「毎週発行 (現状どおり)」は、男性 (59.5%) と比べて女性 (65.2%) で割合が高い。

##### ③年齢別

「毎週発行 (現状どおり)」は、65～74歳 (68.2%) で最も割合が高い。

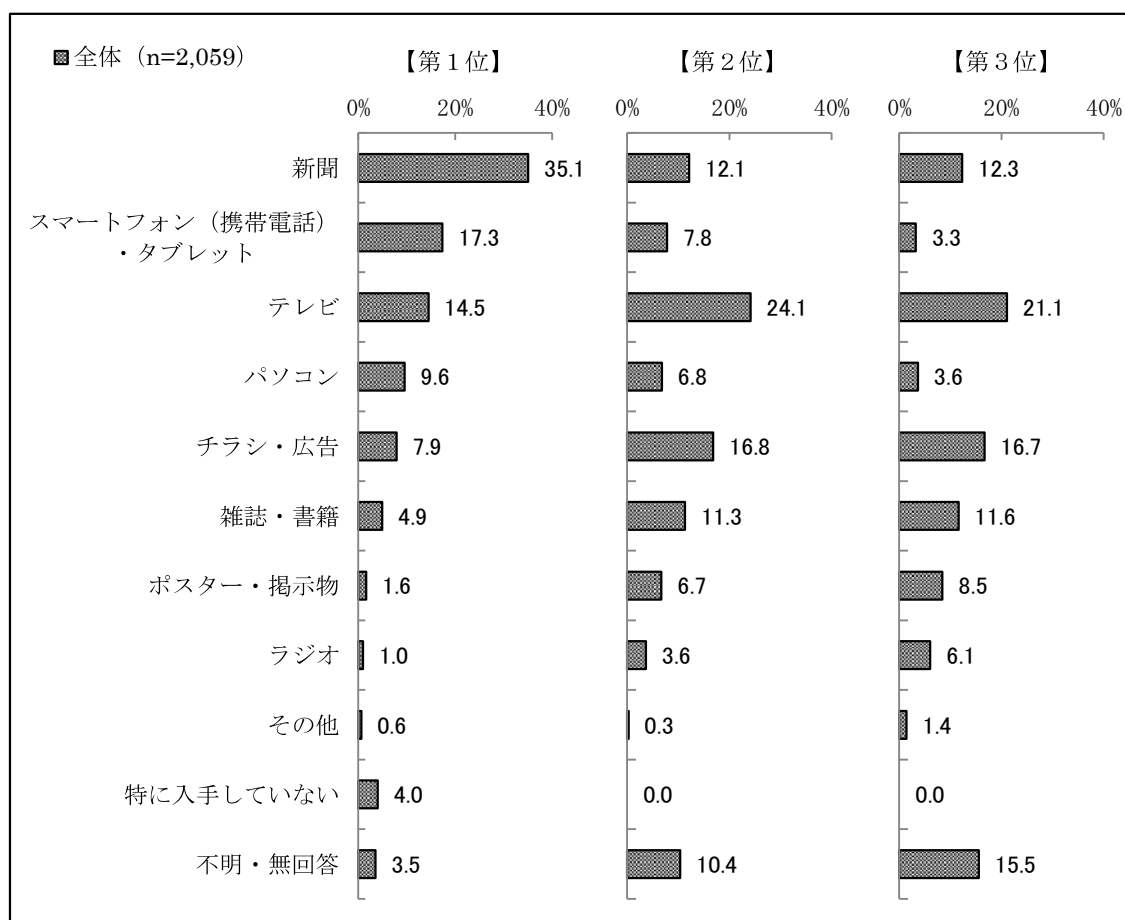
図 1-5 「市報にいがた」の発行頻度の希望（地区別/性別/年齢別）



## (6) 市政情報以外の必要な情報の入手先

問13 あなたは、生活や趣味・娯楽などに必要な情報（市政情報以外）を何から入手していますか。

利用の多い順に1位から3位まで番号でお答えください。



— 市政情報以外の必要な情報の入手先は「新聞」 —

### 【全体結果】

【第1位】の割合は、「新聞」(35.1%)で最も高い。次いで「スマートフォン（携帯電話）・タブレット」(17.3%)、「テレビ」(14.5%)の順に続く。

【第2位】の割合は、「テレビ」(24.1%)で最も高い。次いで「チラシ・広告」(16.8%)、「新聞」(12.1%)の順に続く。

【第3位】の割合は、「テレビ」(21.1%)で最も高い。次いで「チラシ・広告」(16.7%)、「新聞」(12.3%)の順に続く。

## 【属性別結果】（図 1-6 参照）

### ①地区別

第 1 位では、他の地区と比べて西蒲区で「テレビ」（21.1%）と答えた割合がやや高い。

### ②性別

第 1 位として、「新聞」、「パソコン」と答えた割合は、女性と比べて男性で高い。「チラシ・広告」は、男性と比べて女性で割合が高い。

### ③年齢別

第 1 位では、「新聞」と答えた割合は、年齢が上がるほど、割合が高い傾向がみられる。「スマートフォン（携帯電話）・タブレット」と答えた割合は、年齢が低いほど、割合が高い傾向がみられる。特に、18～29 歳（63.6%）・30 代（42.6%）・40 代（26.2%）では、他の項目と比べて割合が最も高い。

図 1-6-1 市政情報以外の必要な情報の入手先 第 1 位 (地区別/性別/年齢別) 1/2

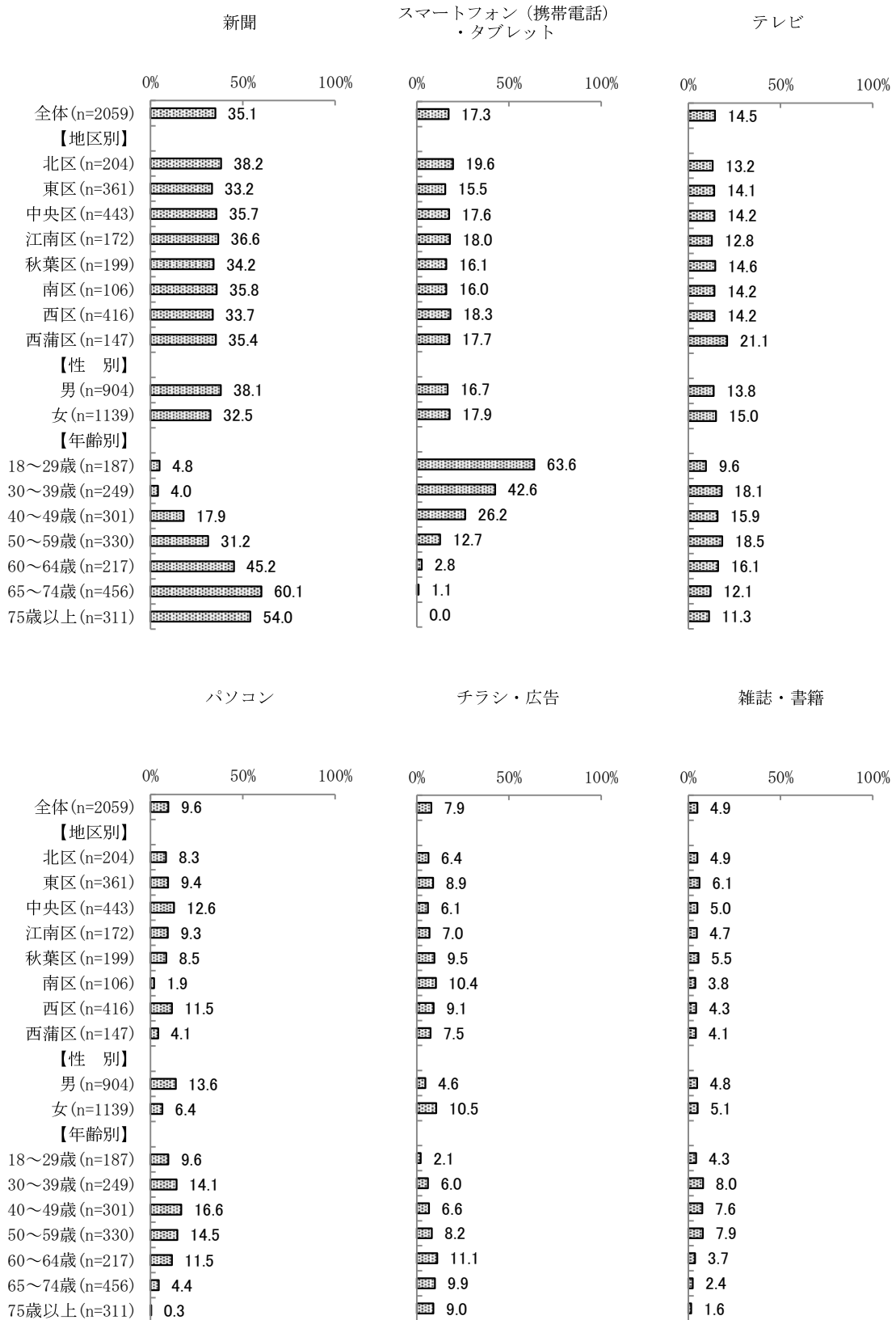
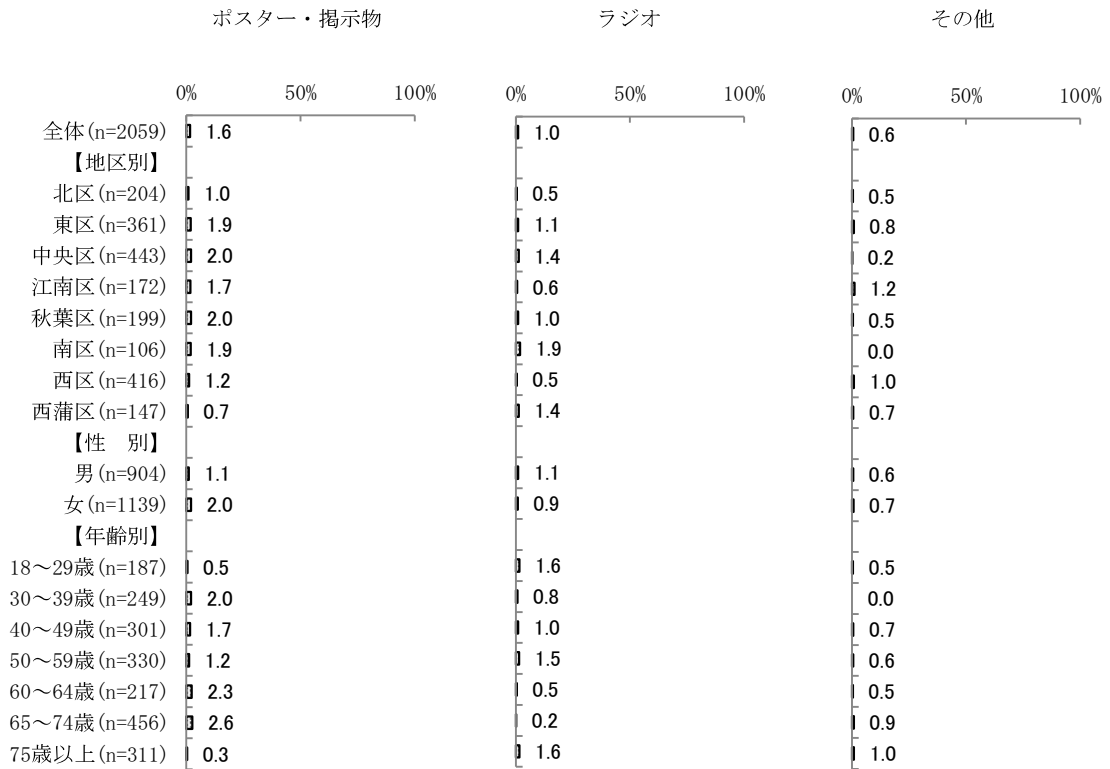


図 1-6-1 市政情報以外の必要な情報の入手先 第 1 位（地区別/性別/年齢別） 2/2



特に入手していない



図 1-6-2 市政情報以外の必要な情報の入手先 第 2 位（地区別/性別/年齢別） 1/2

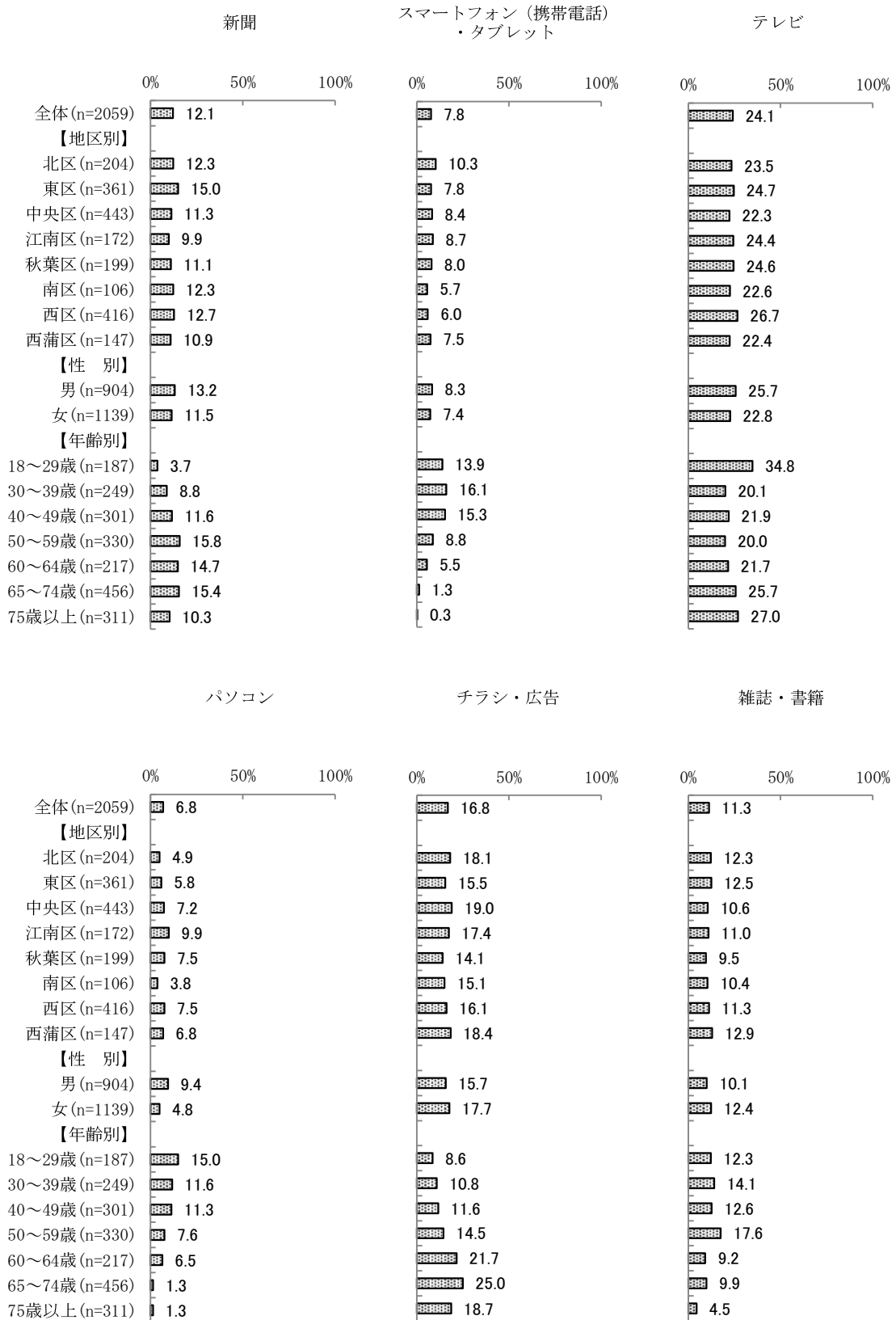


図 1-6-2 市政情報以外の必要な情報の入手先 第 2 位（地区別/性別/年齢別） 2/2

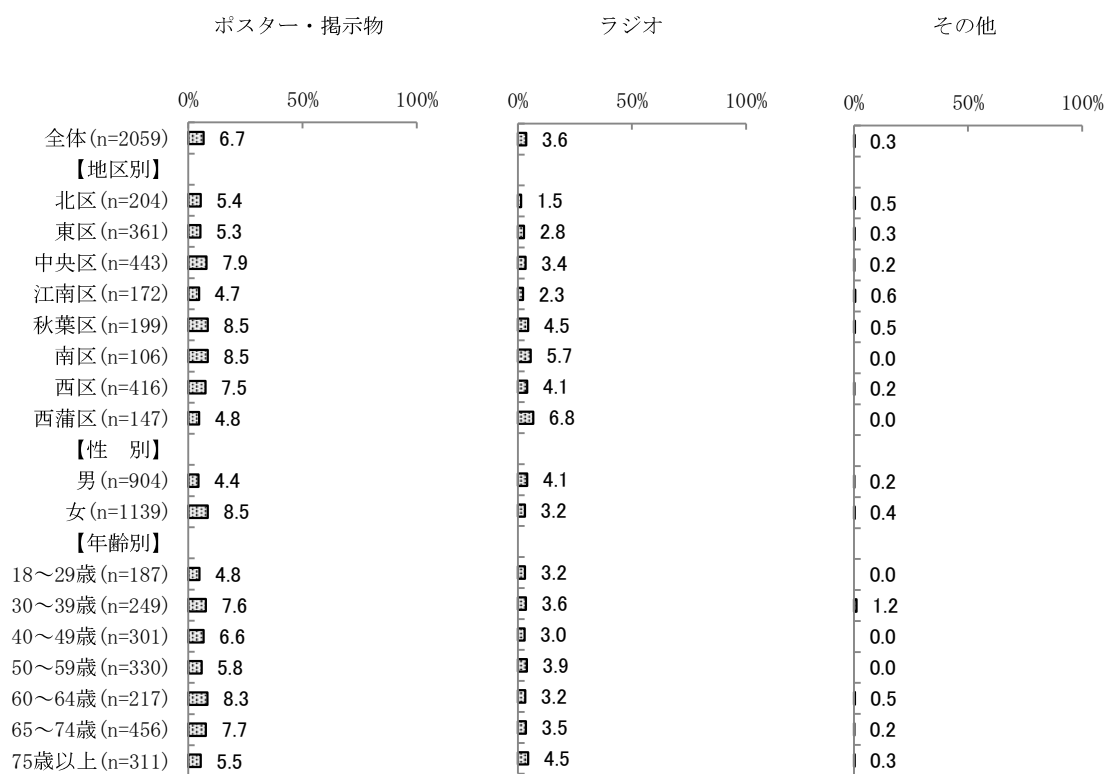




図 1-6-3 市政情報以外の必要な情報の入手先 第 3 位（地区別/性別/年齢別） 1/2

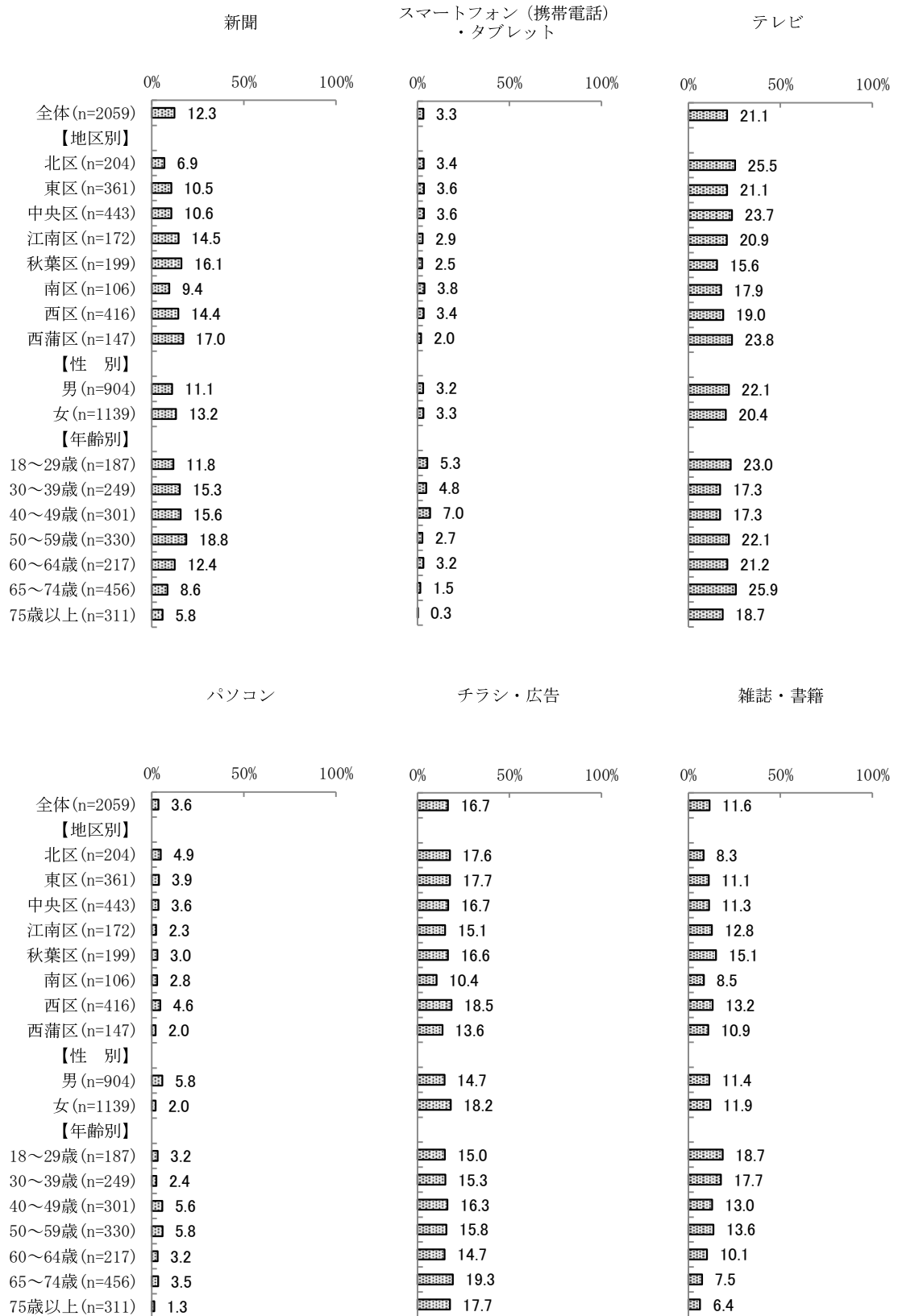


図 1-6-3 市政情報以外の必要な情報の入手先 第3位（地区別/性別/年齢別） 2/2

